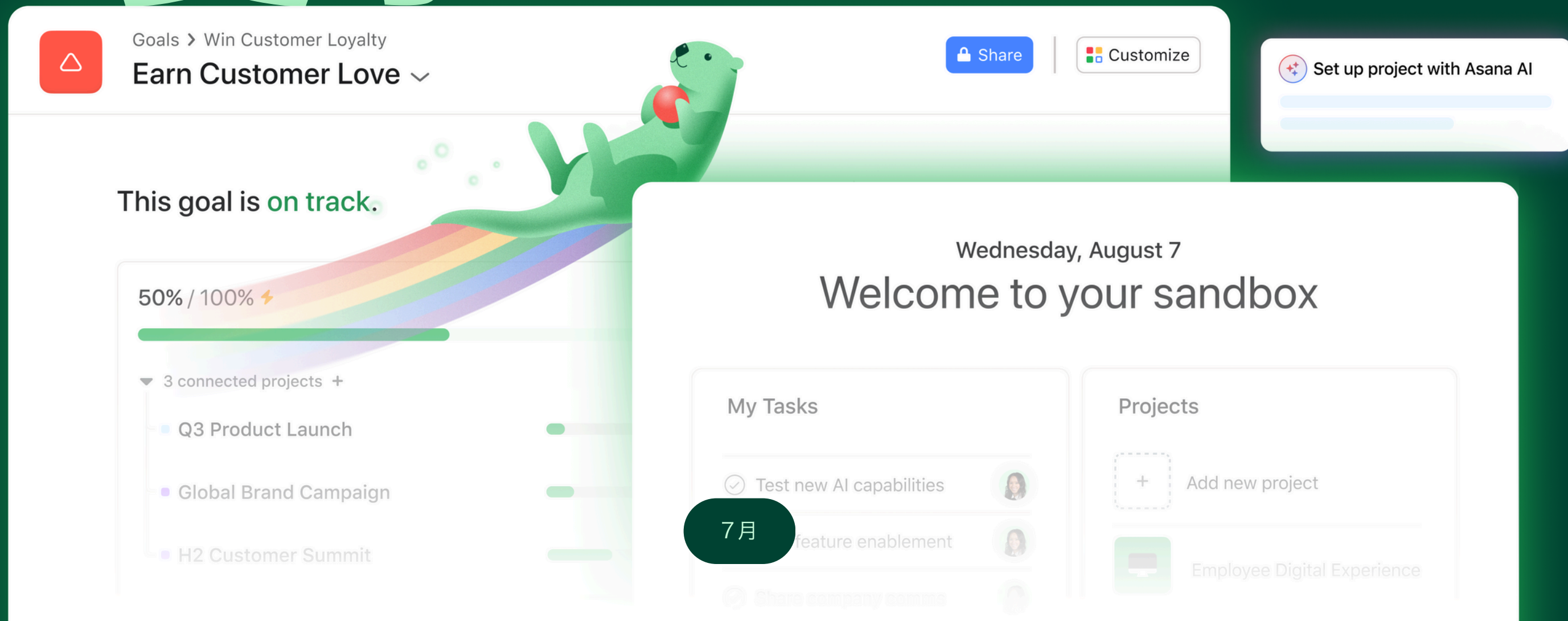


2024年 夏季リリース



Goals > Win Customer Loyalty
Earn Customer Love ▾

Share | Customize

Set up project with Asana AI

This goal is **on track**.

50% / 100% ⚡

3 connected projects +

- Q3 Product Launch
- Global Brand Campaign
- H2 Customer Summit

Wednesday, August 7

Welcome to your sandbox

My Tasks

- Test new AI capabilities
- Feature enablement
- Share company vision

Projects

- Add new project
- Employee Digital Experience

7月

目次

表示 ↓

プロジェクト管理とタスク管理

表示 ↓

ワークフローとオートメーション

表示 ↓

ポートフォリオ管理

表示 ↓

目標管理

表示 ↓

リソース管理

表示 ↓

レポート

表示 ↓

管理とセキュリティ

表示 ↓

アプリ連携と API

表示 ↓

Asana AI

2024年夏季リリース

プロジェクト管理 とタスク管理



プロジェクト管理とタスク管理

詳しく見る →

- ✔ スマートプロジェクト
プロジェクトの作成をスムーズに始める
- ✔ 高度な依存関係
複雑なプロジェクトでも予定通りに進む
- ✔ 「閲覧可能ユーザー」のアクセスレベル
チームメンバーに適切なアクセス権限を付与する
- ✔ プロジェクトを他チームに共有
関連するプロジェクト情報をチーム間で効果的に共有する
- ✔ カスタムフィールドのアクセスレベル
データへのアクセスを標準化して、より正確なレポートを作成する

The screenshot displays the Asana interface for a project titled "2023 Annual Planning". At the top, there are navigation tabs: Overview, List (selected), Board, Timeline, Calendar, and Gantt. Below the tabs, there are two main sections: "In progress" and "Complete". The "In progress" section contains three tasks:

Task	Due Date	Category
✔ Map strategic questions	Wednesday	Operations
✔ Analyze 2022 performance	Friday	Analytics
✔ Schedule kickoff	Sept 8	Operations

The "Complete" section is currently empty.

スマートプロジェクトでプロジェクトの作成をスムーズに開始する

リソース →



概要

AI にプロジェクト作成を任せれば、豊富でクリエイティブなアイデアを引き出せます。



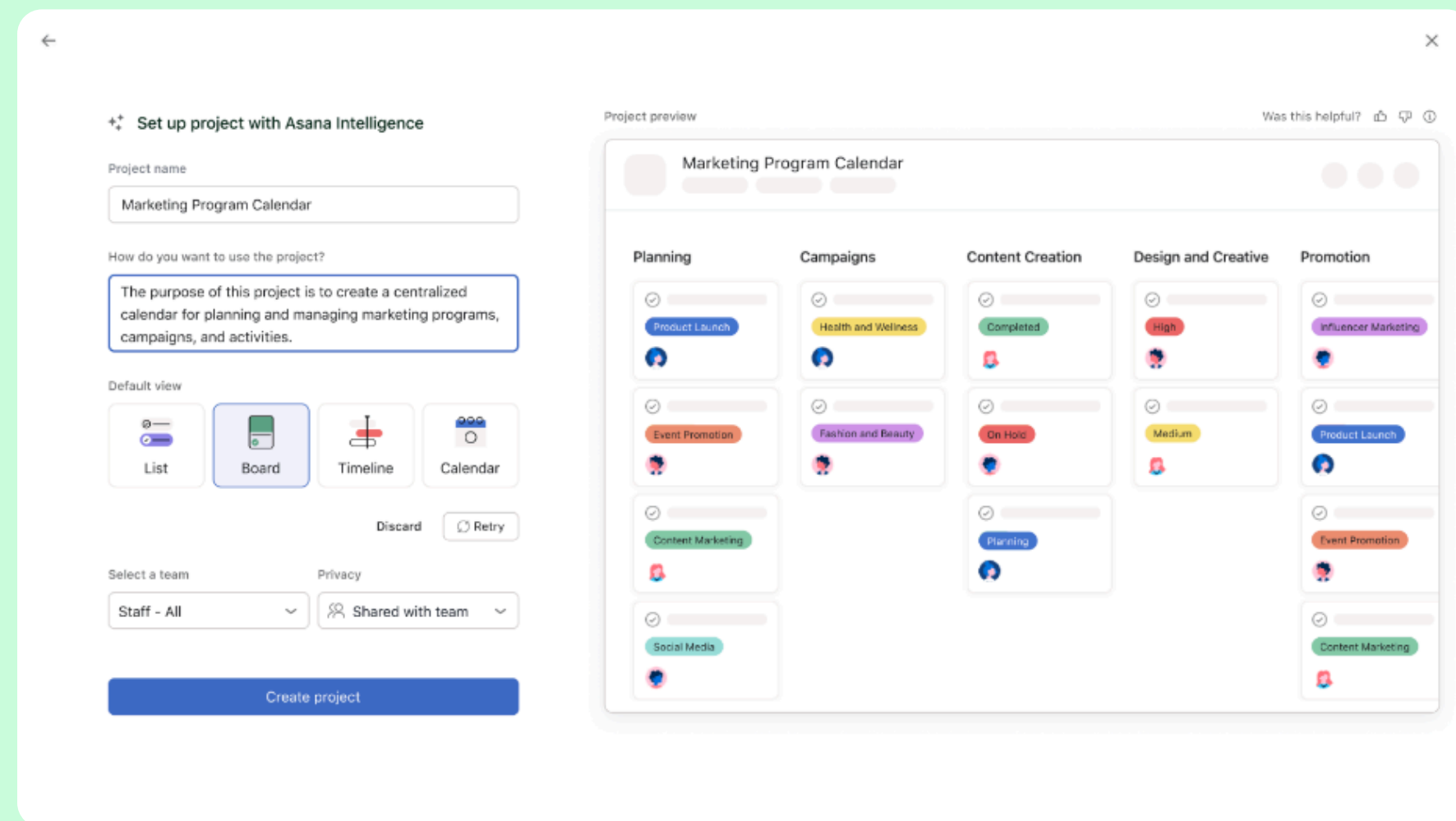
主なメリット

- 自分仕様にカスタマイズされるスマートプロジェクトで、アイデアを瞬時に実行に移す
- 組み立ては Asana AI に任せ、仕事そのものに集中する



主なユースケース

- 仕事の受け付け
- クリエイティブ制作
- コンテンツカレンダーの管理
- 製品リリース
- 新入社員のオンボーディング



機能の使い方

新しい空のプロジェクトを作成するときは、プロジェクト名を入力し、AI が適切なプロジェクト構造を設定できるようにします。

高度な依存関係を使って、複雑なプロジェクトをスケジュール通りに進める

リソース →



概要

依存関係は、タスク間の関係と、タスクを実行する順序を示します。

「FF: 完了から完了」「SS: 開始から開始」「SF: 開始から完了」の3種類の依存関係を追加しました。



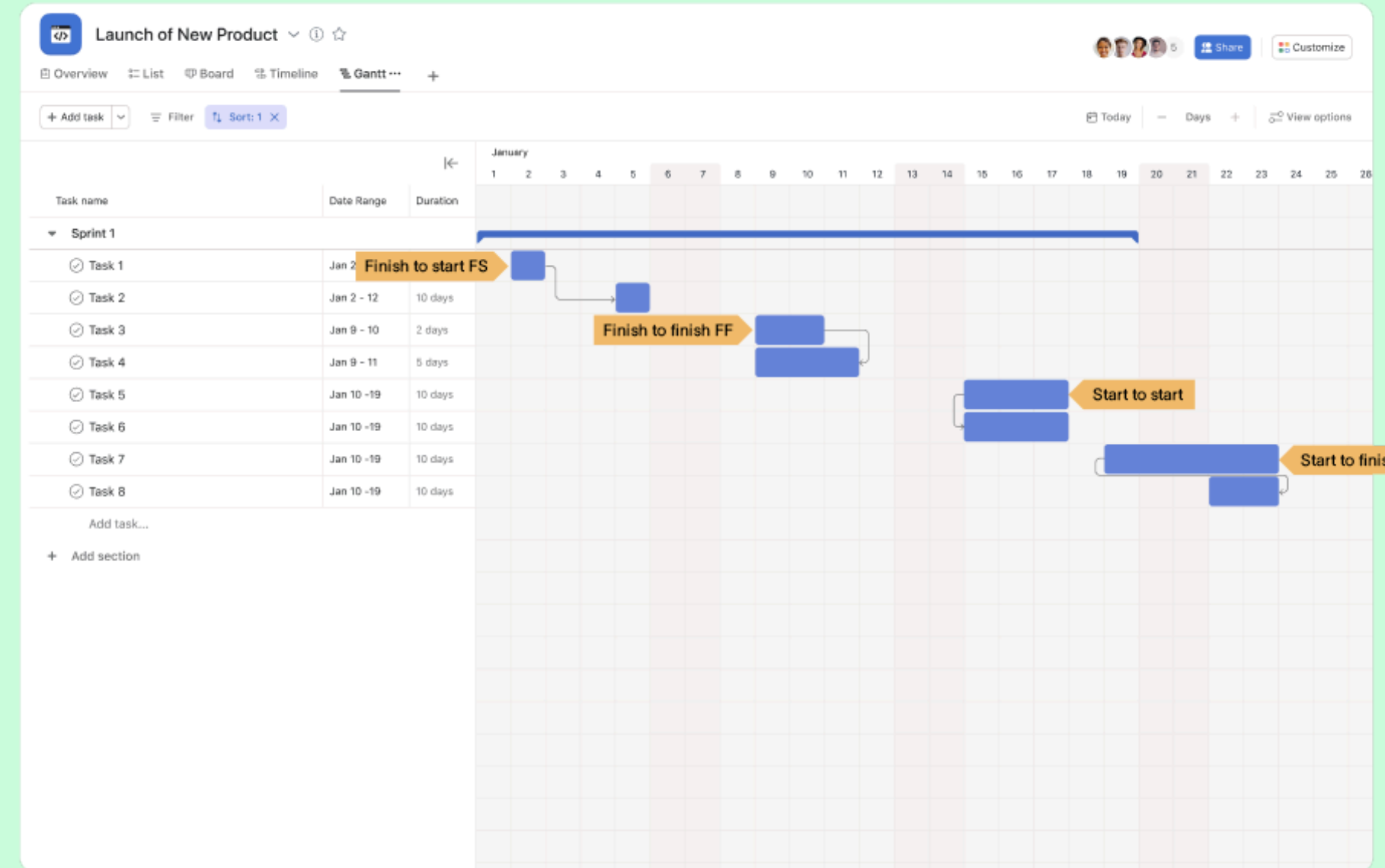
主なメリット

- タスク間の各種依存関係をマッピングして、プロジェクトをスケジュール通りに進める



主なユースケース

- 相互に関連するタスクにさまざまな依存関係を設定する



機能の使い方

従来の「FS: 完了から開始」に加えて、「FF: 完了から完了」「SS: 開始から開始」「SF: 開始から完了」のタスクレベルの依存関係をマッピングできます。

「閲覧可能ユーザー」のプロジェクトアクセスレベルを使って、チームメンバーに適切なアクセス権限を付与する

リソース →



概要

プロジェクトを編集する必要はないが、プロジェクトの詳細を閲覧する必要があるプロジェクトメンバーに対して、「閲覧可能ユーザー」のアクセス権限を付与します。



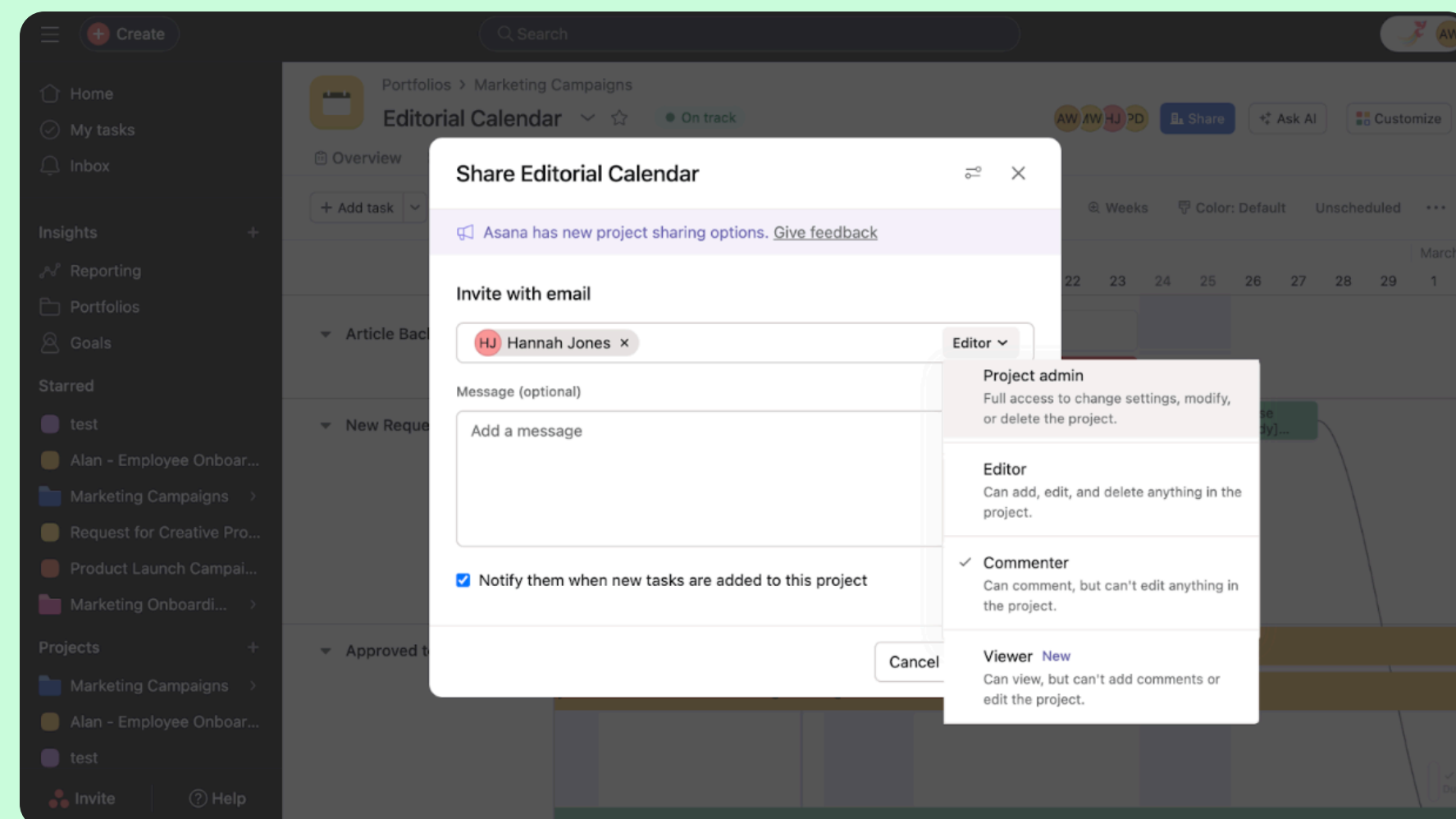
主なメリット

- 未承認の編集を防止することにより、プロジェクトの整合性を確保する
- 意図しない変更を防ぎながら、ステークホルダーに情報を提供し、足並みを揃える



主なユースケース

- ステークホルダーへの情報共有
- トレーニングとオンボーディング
- 部門間のコラボレーション



機能の使い方

チームメンバーや関係者を閲覧可能ユーザーに設定することで、編集を防ぎつつプロジェクトの進捗を把握してもらえます。その結果、データの整合性や一貫性を確保できます。

プロジェクトを他のチームと共有することで、 関連部署に情報を効果的に伝える

リソース →



概要

適切なアクセス権を設定しながら、プロジェクトをチーム単位でユーザーグループと共有できます。共有後、チームはプロジェクトの通知を受け取ることができます。



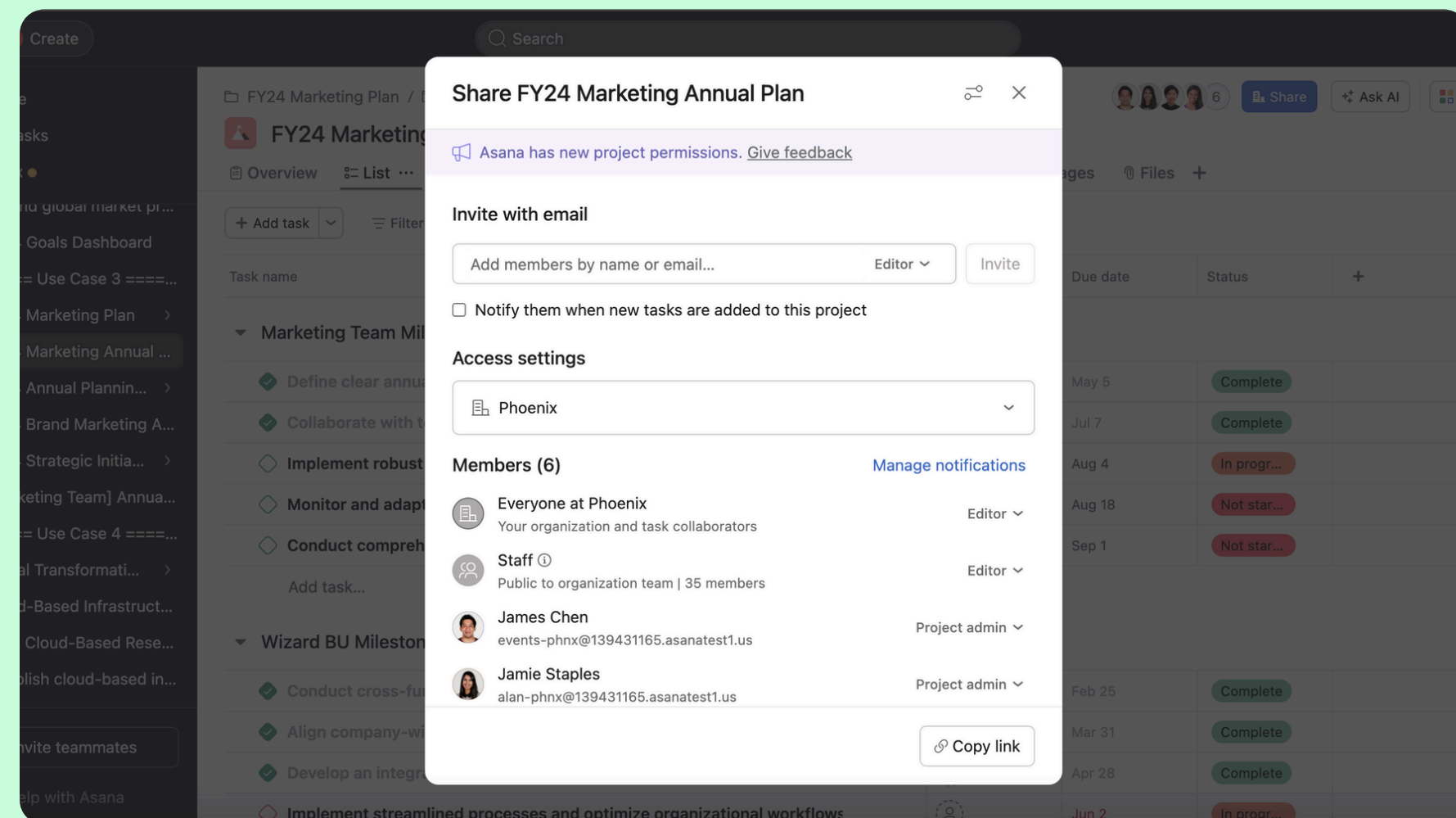
主なメリット

- 数クリックで、特定のメンバーグループを正確にプロジェクトに追加できる
- ユーザーグループごとに適切な権限を簡単に設定できる



主なユースケース

- プロジェクトを複数のチーム全体と簡単に共有する
- 複数のチームをプロジェクトに追加する



機能の使い方

プロジェクトの「共有」ボタンをクリックし、各チームのアクセスレベルを選択すると、最大 10 チームとプロジェクトを共有できます。

カスタムフィールドのアクセスレベルを調整し、データへのアクセスを標準化することで、より精度の高いレポートを作成する

リソース →



概要

カスタムフィールドはワークフローやレポートにおいて重要な役割を果たします。カスタムフィールドの設定や値を編集できるユーザーをより細かく管理できるようになりました。



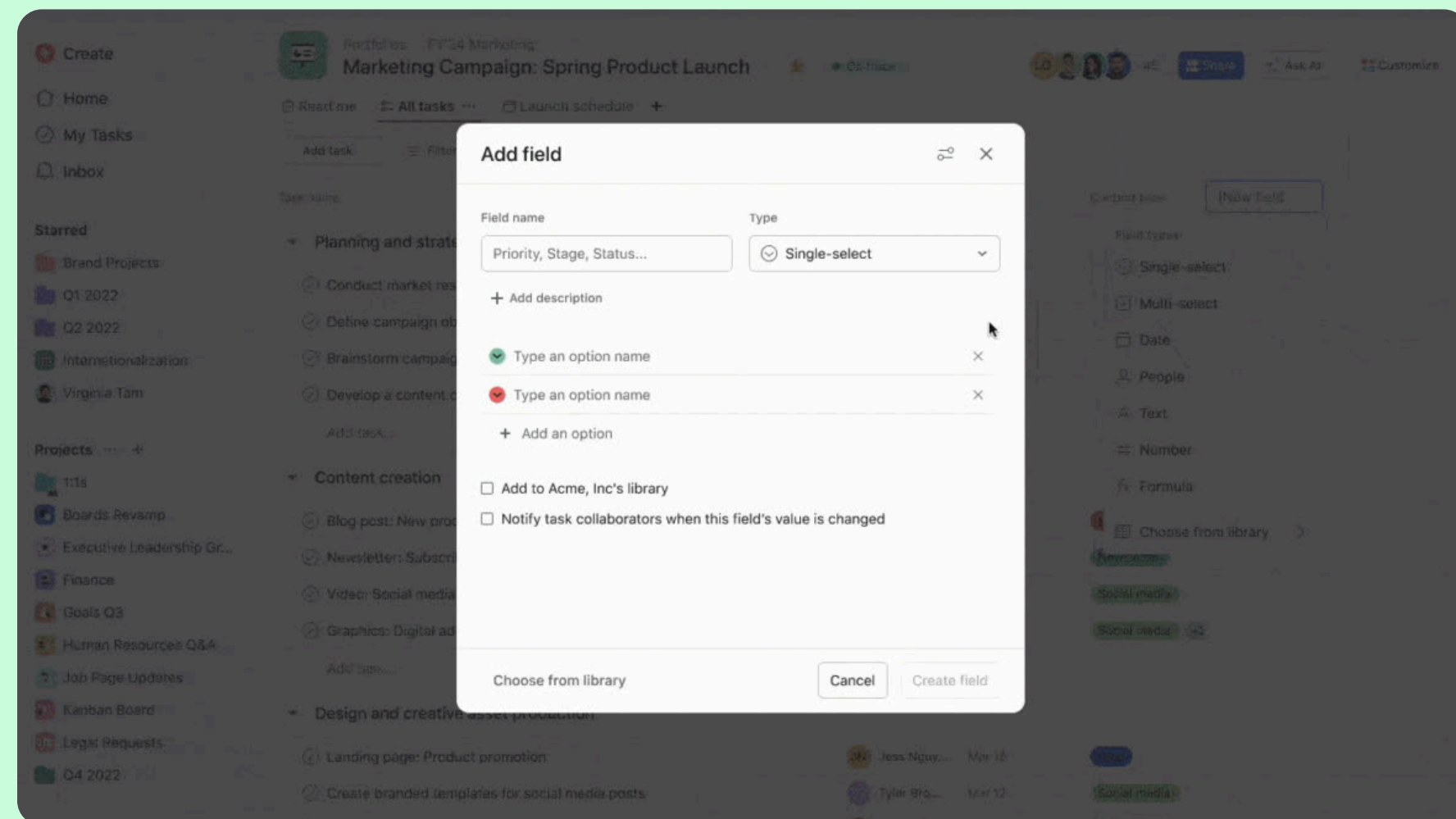
主なメリット

- カスタムフィールドの設定や値を編集できるユーザーをコントロールする
- カスタムフィールドの設定権限を特定のユーザーに制限する
- データの信頼性を高めてレポートの精度を向上させる



主なユースケース

- 選択したカスタムフィールドへのアクセスを許可および制限する

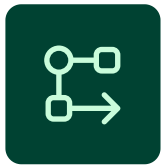


機能の使い方

カスタムフィールドの設定や値を編集できるユーザーを指定できます。

2024年夏季リリース

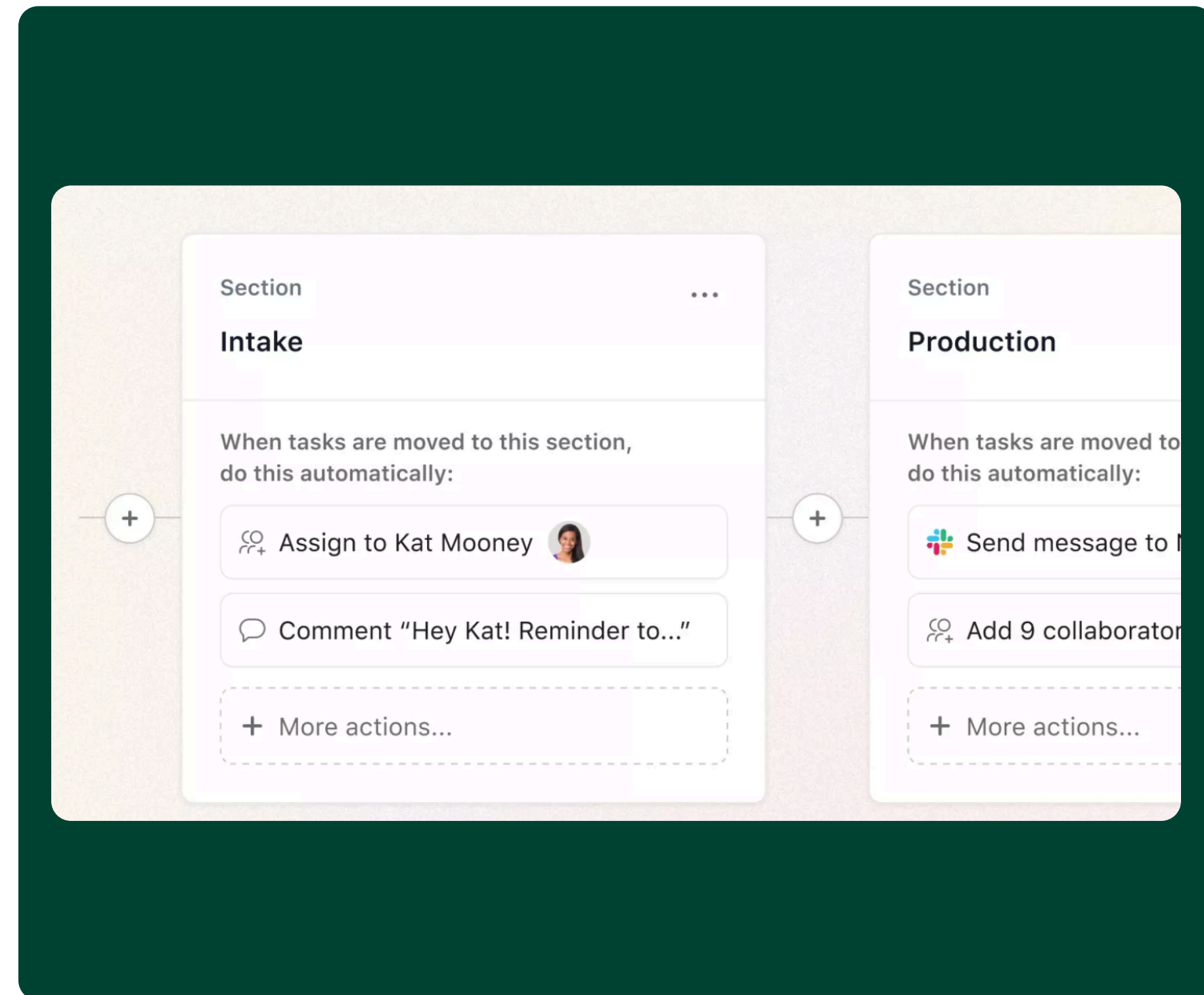
ワークフローと オートメーション



ワークフローとオートメーション

[詳しく見る →](#)

- ✔ **スマートルール**
オペレーションを迅速に構築し自動化する
- ✔ **バンドルの複製**
ワークフローを標準化し、時間を節約する
- ✔ **バンドルダッシュボードでの複数選択**
プロセス更新をスピーディに大規模展開



スマートルールを使用して、オペレーションを迅速に構築、自動化する

リソース →



概要

AI に簡単な指示をいくつかするだけで、ルールが作成されます。トリガー、条件、アクションに頭を悩ませ、自分で組み立てる必要はもうありません。自動化したいことを書くだけで、あとは AI に任せましょう。



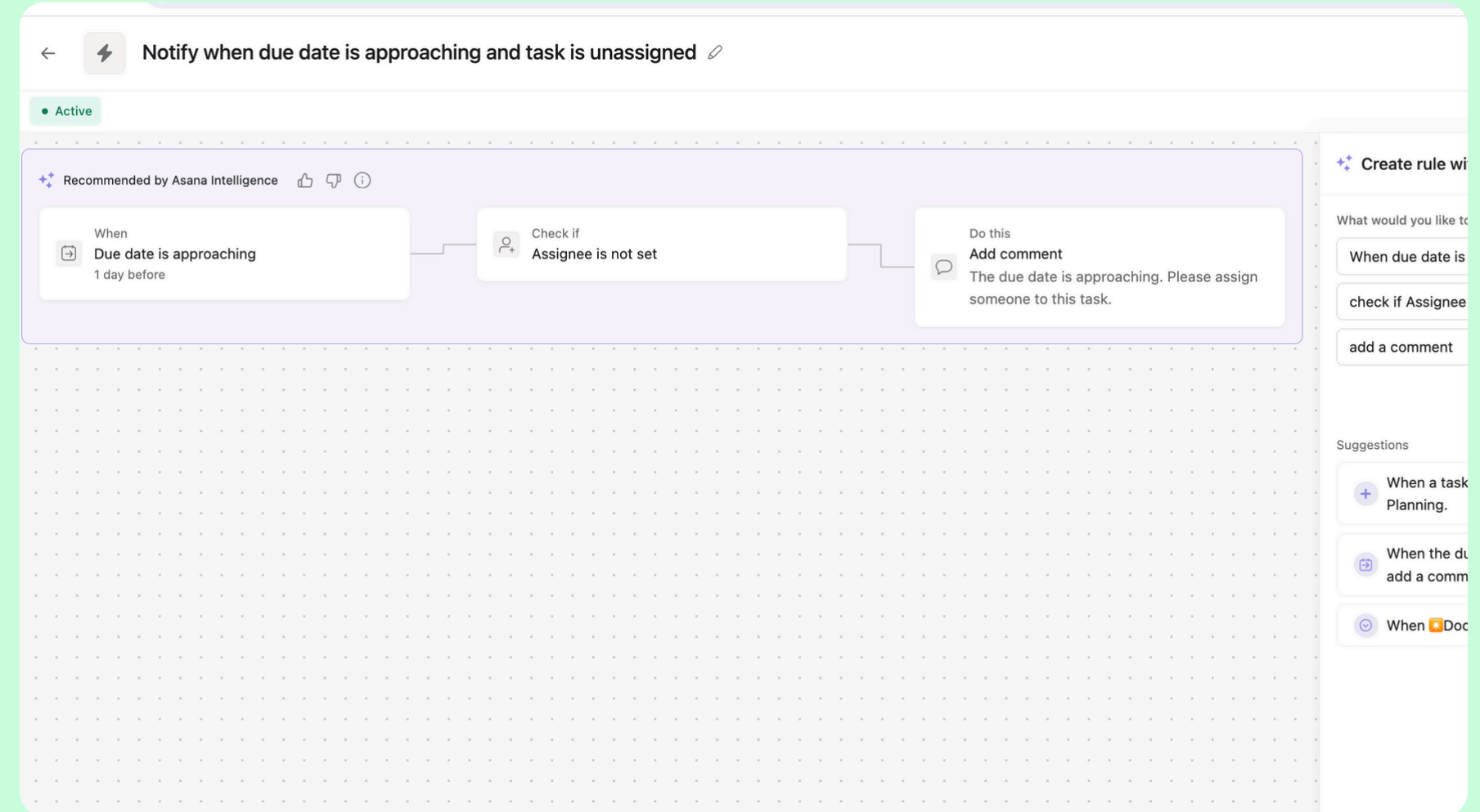
主なメリット

- 自然言語の簡単な指示でルールを作成して仕事を自動化する



主なユースケース

- プロセスを自動化し、手作業を減らす
- 仕事の受け付け
- クリエイティブ制作
- 製品リリース
- 新入社員のオンボーディング



機能の使い方

プロジェクトの「カスタマイズ」メニューでルールやワークフローをカスタム作成するオプションを選択し、簡単な指示を入力すると、AI により下書きが生成されます。

バンドルを複製して、時間を節約し、ワークフローを標準化する

リソース →



概要

既存のバンドルを複製することで、バンドルを一から作成する場合に比べて、大規模にワークフローを構築し標準化することができます。

ルール、カスタムフィールド、タスクテンプレート、セクションなどの要素をまとめて適用し、プロジェクトやポートフォリオのワークフローを一挙に設定できるのがバンドルです。バンドルを更新すると、紐づいているプロジェクトに更新が一度に反映されます。バンドルを複製できるようになり、ワークフローの構築と標準化がさらに簡単になりました。



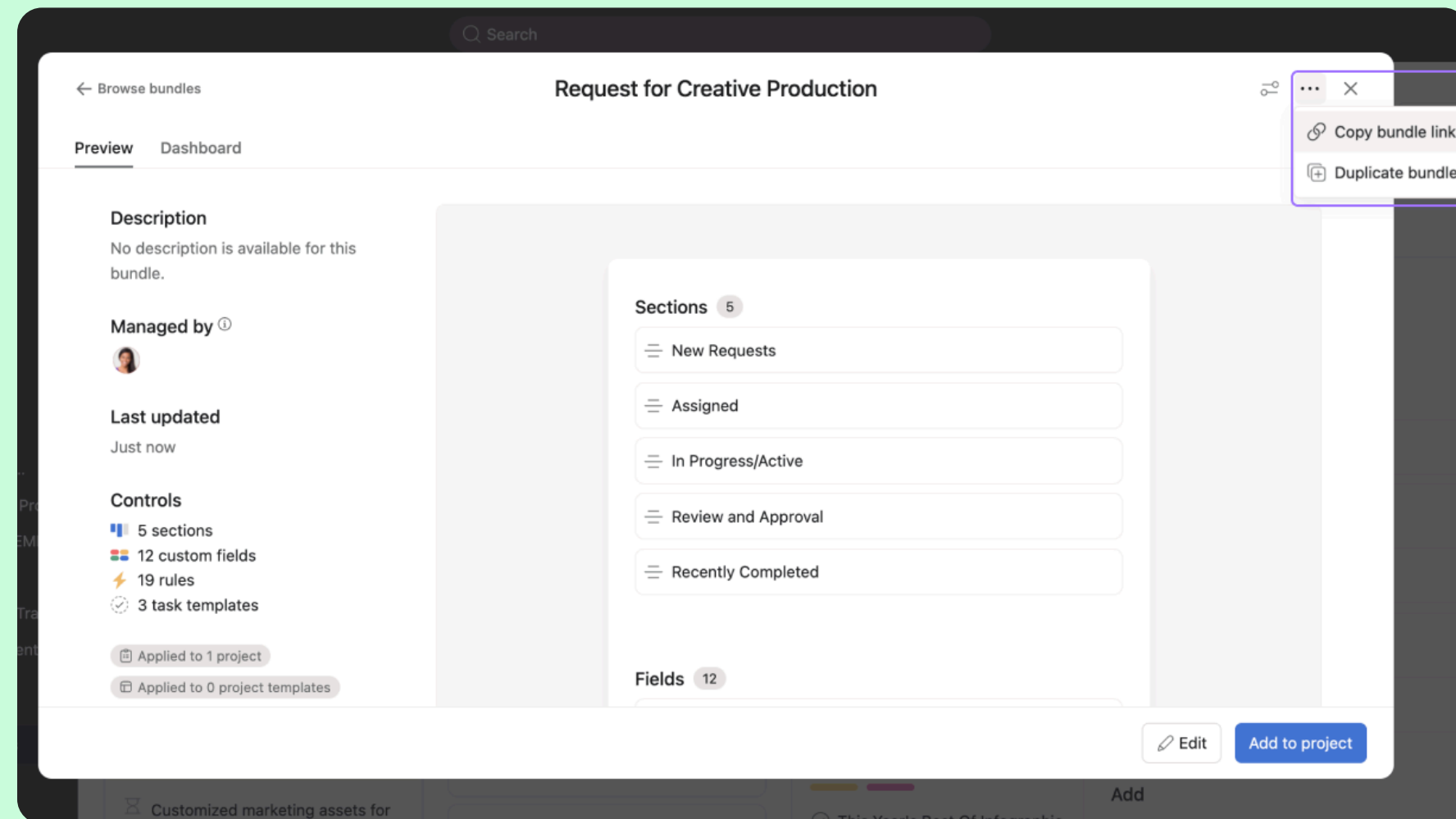
主なメリット

- プロセスを標準化できる
- 一貫性のあるレポートを作成できる (例: 同じカスタムフィールドを適用する)



主なユースケース

- 仕事の受け付け
- 戦略計画
- キャンペーン管理
- 製品リリース



機能の使い方

プロジェクトを開き、「カスタマイズ」メニューをクリックします。「追加」セクションの「バンドル」をクリックし、既存のバンドルを選択し、「プレビュー」タブの右上の「…」をクリックして複製します。

バンドル適用先を複数選択してプロセス更新をスピードアップする

リソース →



概要

複数のプロジェクトからバンドルを簡単に削除できるため、進行中のプロセスやプロジェクトを効率的に管理できます



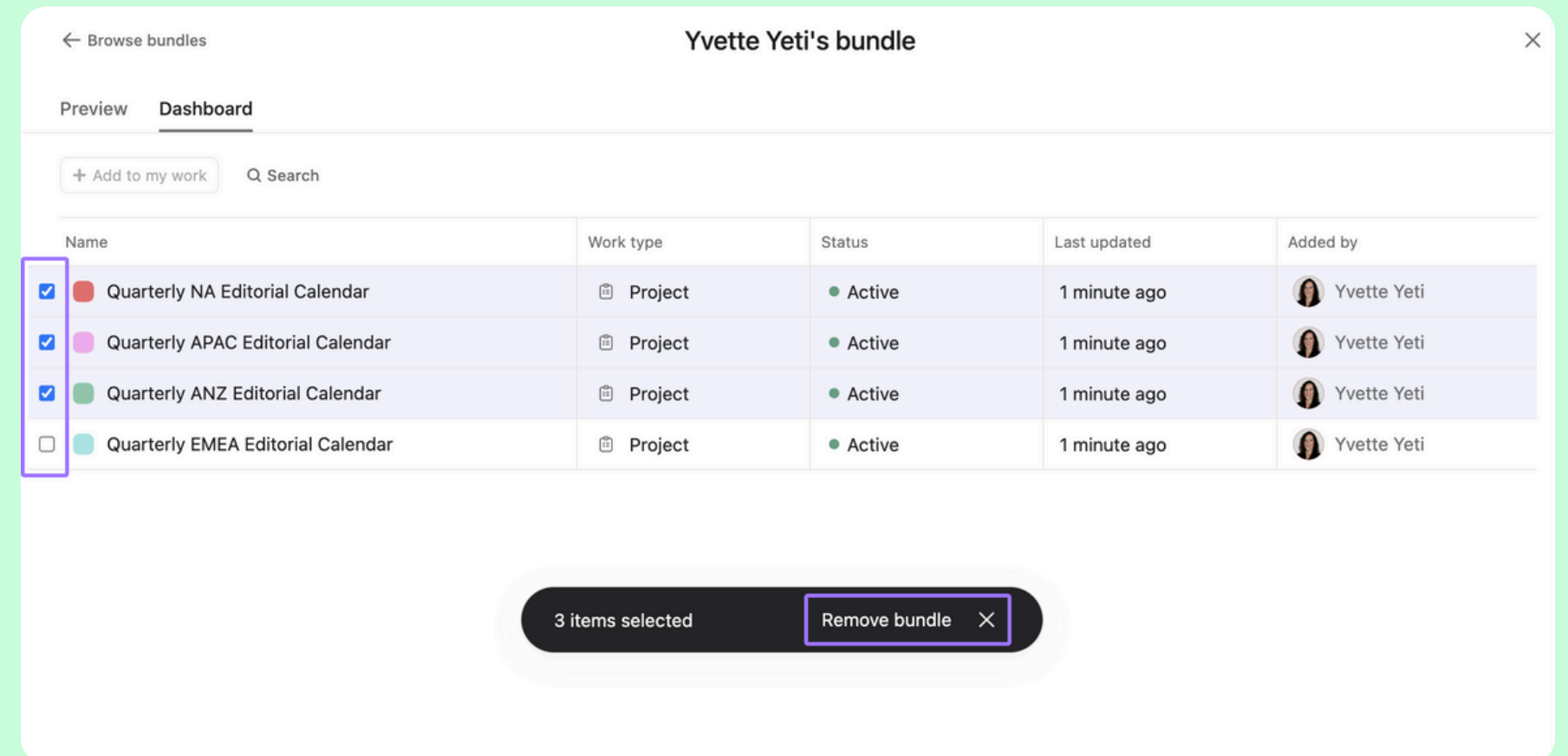
主なメリット

- プロセスを標準化できる
- レポートの一貫性 (例: バンドルのカスタムフィールドなど)



主なユースケース

- 仕事の受け付け
- 戦略計画
- キャンペーン管理
- 製品リリース



機能の使い方

プロジェクトを開き、「カスタマイズ」メニューをクリックします。「追加」セクションの「バンドル」をクリックし、既存のバンドルを選択 (または独自のバンドルを作成) し、バンドルダッシュボードに進みます。バンドルが適用されているすべてのプロジェクトが表示されます。バンドルを削除するすべてのプロジェクトを選択し、「バンドルを削除」をクリックします。

2024年夏季リリース

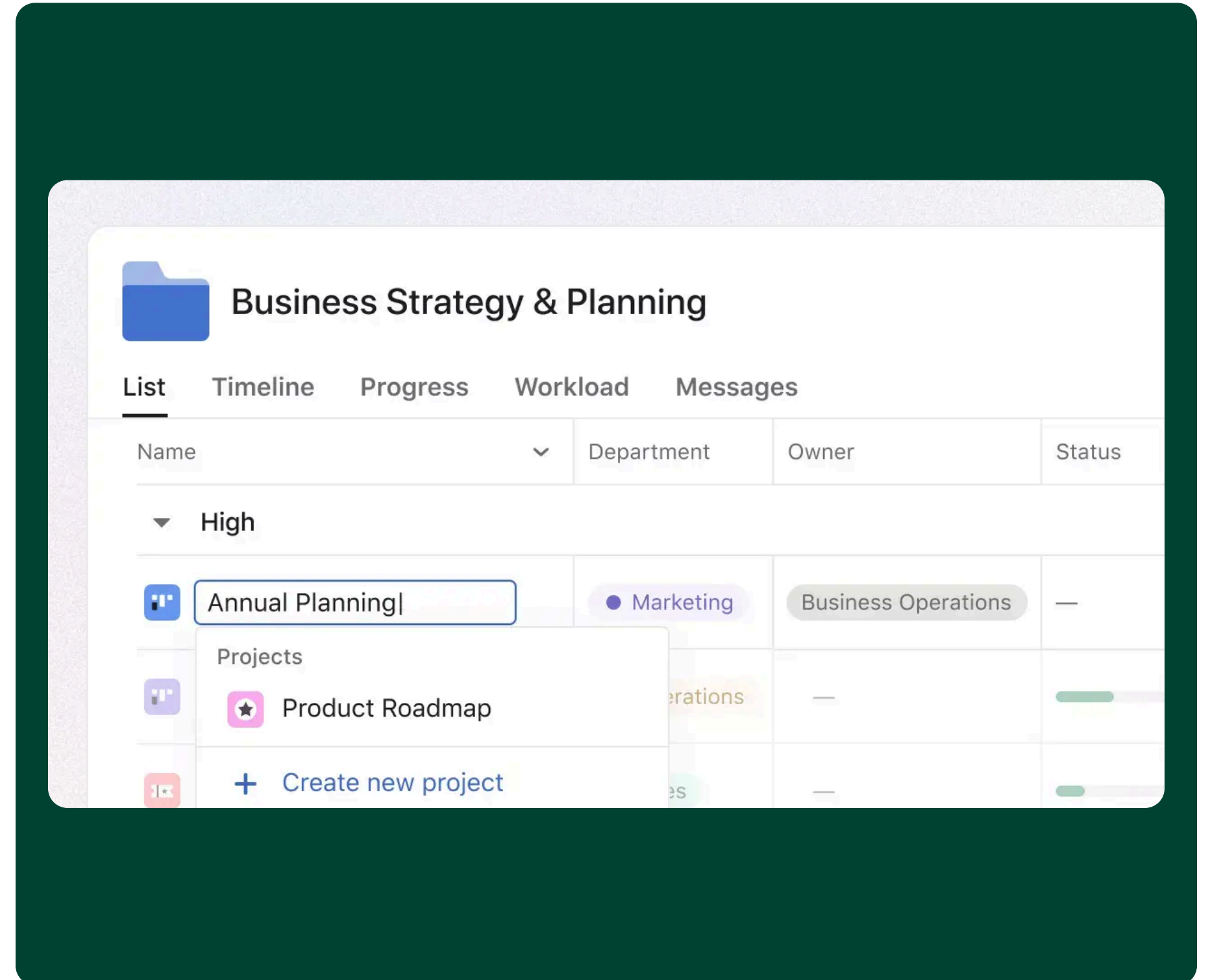
ポータルフォリオ管理



ポートフォリオ

詳しく見る →

- ✔ **ポートフォリオのサマリーレポート (PDF へのエクスポート)**
主要な取り組みのサマリーとステータスを PDF 形式で簡単に生成する
- ✔ **ポートフォリオのスマートサマリー**
ポートフォリオの重要な変更点を簡単に把握する
- ✔ **ポートフォリオのマルチフィルターとマルチソート**
ポートフォリオの新しいビューで、主要なプロジェクトをモニタリングする



主要な取り組みのサマリーを PDF 形式で簡単に生成する

リソース →



概要

わかりやすい PDF 形式で重要な情報にすばやくアクセスできます。そのため、経営陣はデータに基づいた意思決定をより迅速に行い、より優れた成果を上げることができます。経営陣が Asana アカウントを持たない場合でも、PDF 形式でステータスに関する最新情報を共有できます。



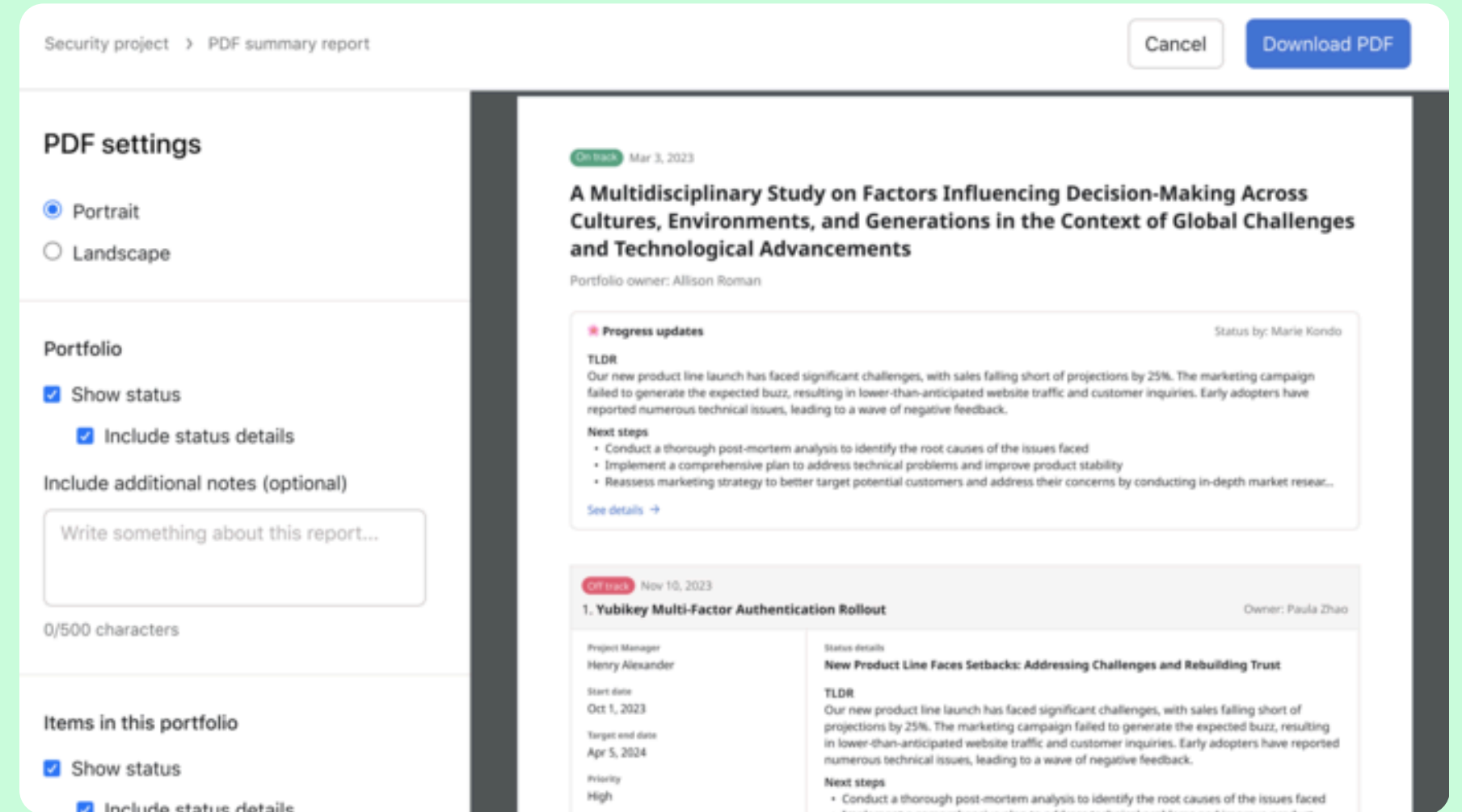
主なメリット

- 組織全体で重要視している取り組みが見える化される
- エグゼクティブ向けのフォーマットでデータをエクスポートし、最新のステータス情報を共有する
- ステータスレポートをスムーズに生成することで、時間とリソースを節約する



主なユースケース

- 進捗を報告する
- 月次または四半期ごとの事業のレビュー
- 経営幹部ブリーフィング



機能の使い方

PDF エクスポートには、ポートフォリオ内の各コンポーネントのステータス情報が含まれます。追加のメモや、親子コンポーネントのステータス更新も含めることができます。

ポートフォリオのスマートサマリーで重要な変更点を迅速に把握する

リソース →



概要

ポートフォリオで起こったことの要約を確認し、最新の状況を把握しましょう。



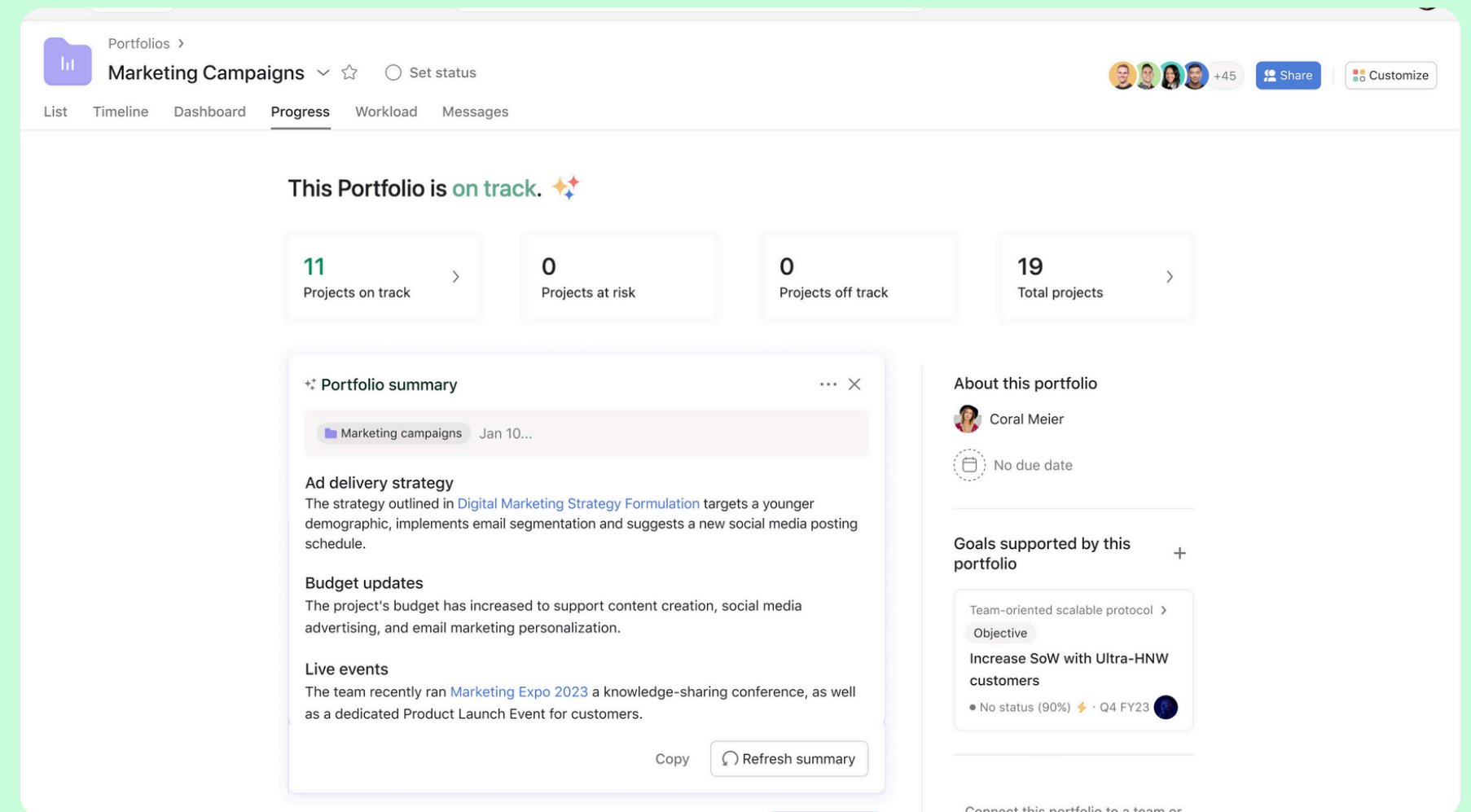
主なメリット

- プロジェクトの最新情報を把握するのにかかる時間を短縮する
- 主要なイニシアチブを前進させるために必要な次のステップを簡単に確認する



主なユースケース

- オーナーがステータス更新を投稿したかどうかにかかわらず、ポートフォリオの最新情報をすぐに得られる



機能の使い方

ポートフォリオの「進捗」タブから、ポートフォリオに前回アクセスして以降の重要な変更について AI に更新情報の生成を依頼できます。ポートフォリオ内の情報が確認されたあと、重要なインサイトが提示されるので、確認してください。

ポートフォリオの新しいビューで、 主要なプロジェクトをモニタリングする

リソース →



概要

ポートフォリオのデータを簡単に確認、分析、掘り下げて、アクションにつながるインサイトをすばやく確認し、迅速に決断を下せます。



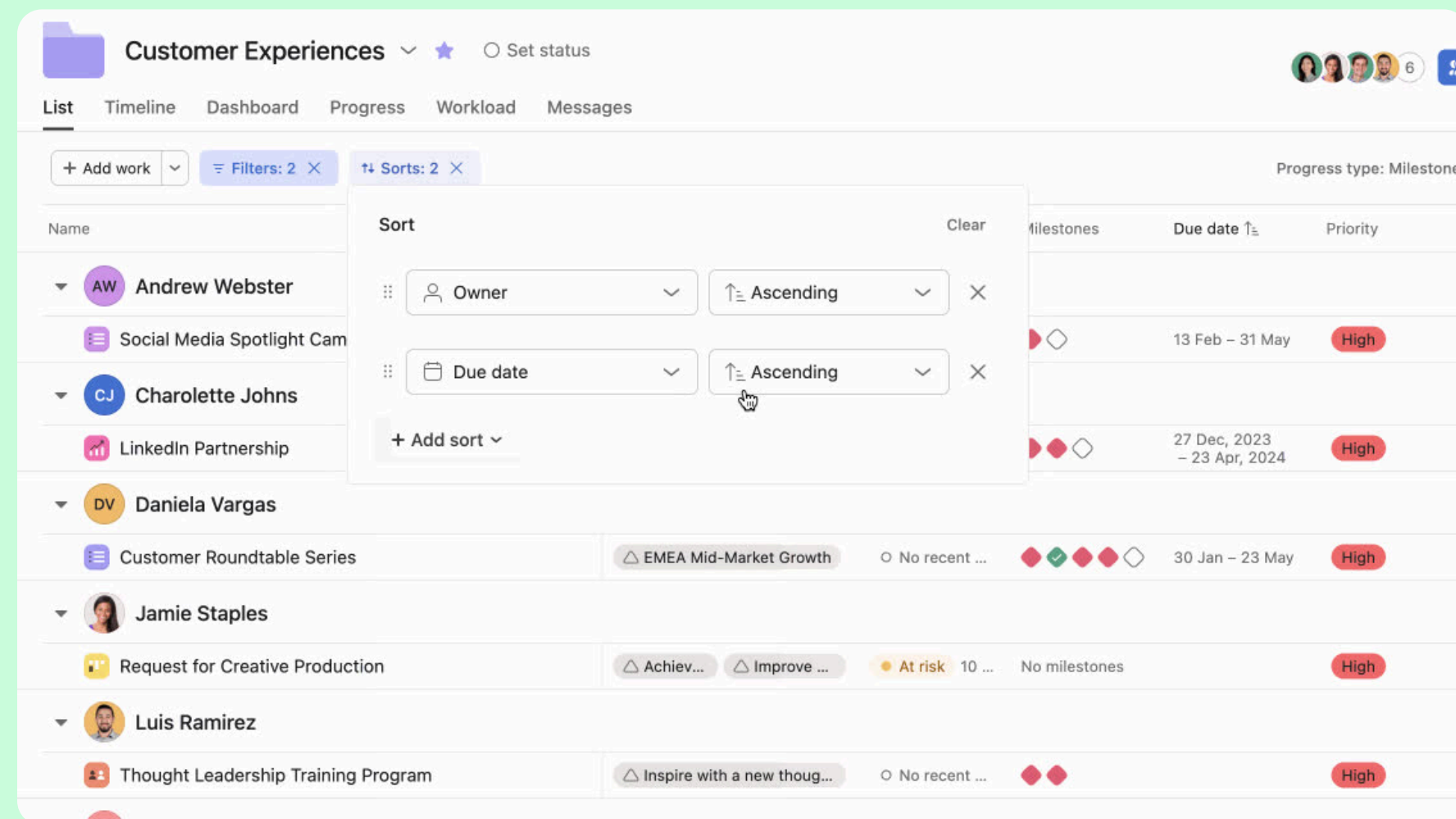
主なメリット

- ボトルネックやリスクを迅速に特定し、重要なインサイトを確認する
- すばやく状況を把握し、リーダーに進捗を円滑に報告する



主なユースケース

- 経営陣や関係者向けの俯瞰的なレポートを作成する
- 複数のプロジェクトにわたり、主要なマイルストーンを計画および追跡する



機能の使い方

マルチフィルターとマルチソートを使用してポートフォリオのビューをカスタマイズできます。大きな作業を柔軟かつ効果的に管理、モニタリング、レポートできるようになります。

2024年夏季リリース

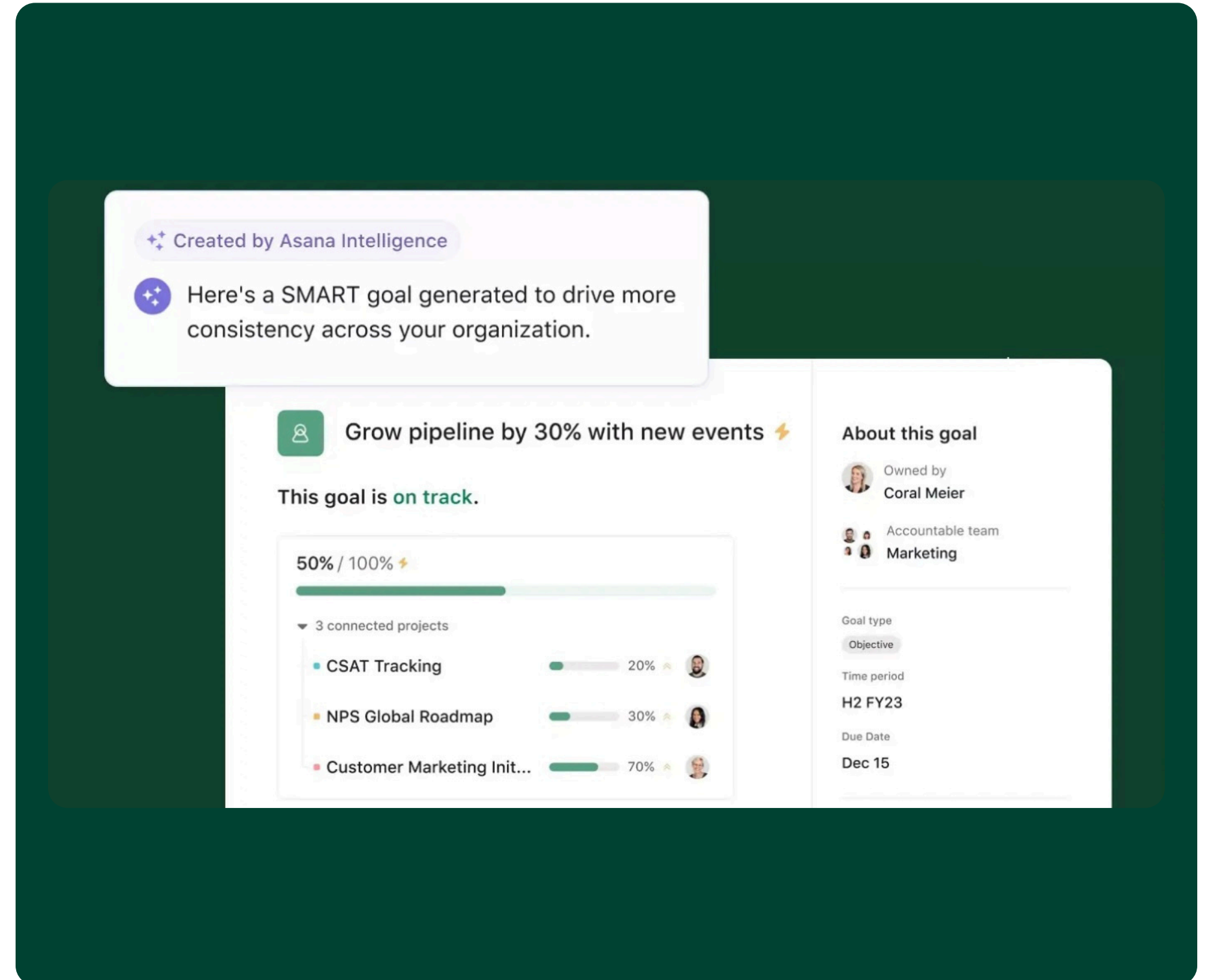
目標管理



👤 ゴール

詳しく見る →

- ✔️ **スマートゴール**
組織に最適化された目標を簡単に作成する
- ✔️ **重み付けされた目標**
目標の進捗をより正確に測定する
- ✔️ **目標の進捗チャート**
経時的な成果を簡単に可視化する



組織に最適化されたスマートゴールを作成する

リソース →



概要

さらに効果的な目標を作成し、組織全体で標準化しましょう。AI によるベストプラクティスに基づいた目標作成のヒントも得られます。



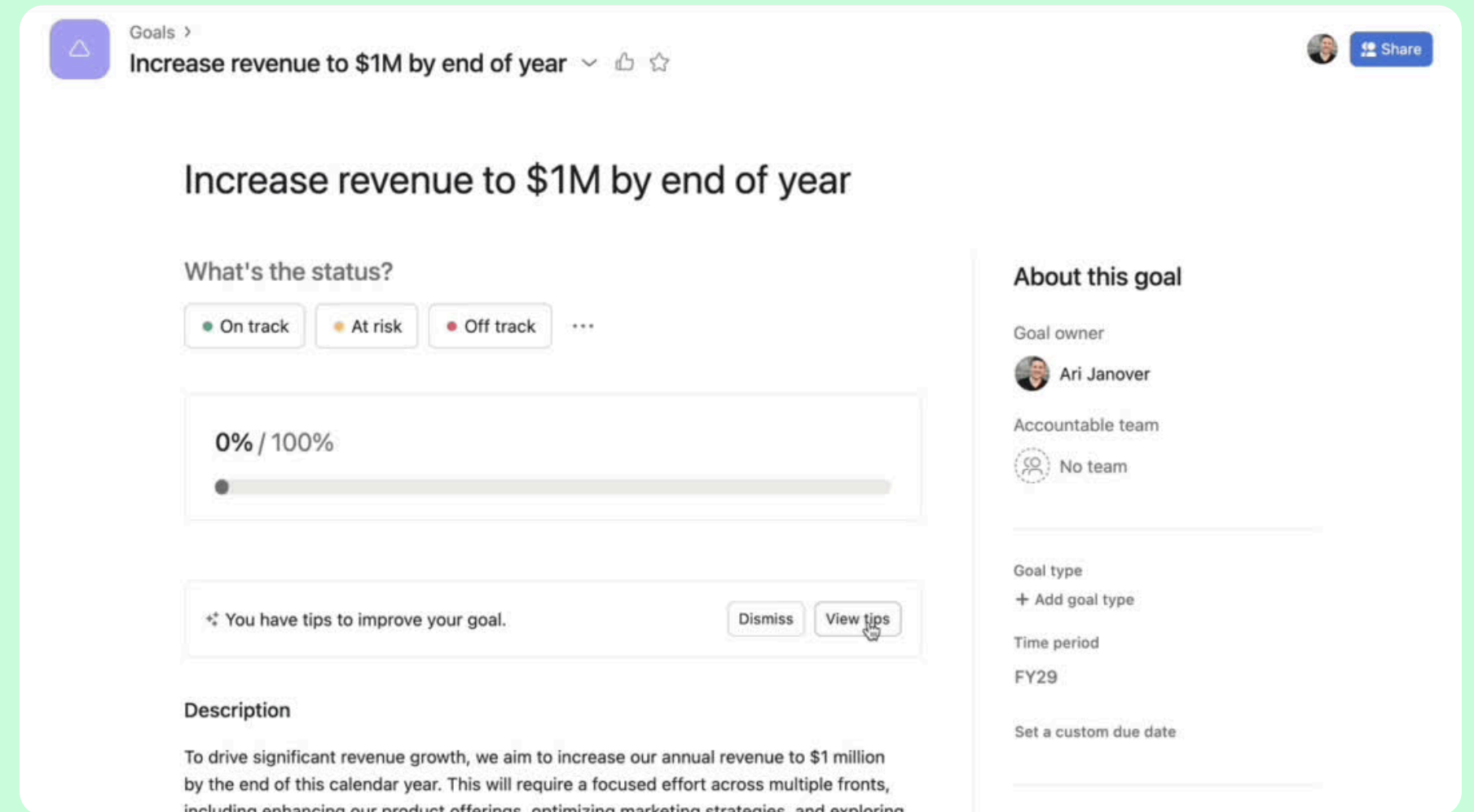
主なメリット

- 測定可能な方法で、インパクトをもたらせる目標を作成できる
- 組織全体で目標の標準化を進められる



主なユースケース

- 目標管理
- 組織の戦略的計画



機能の使い方

新しい目標を作成する際に、目標の全体像を入力すると、目標を改善する方法について AI からのアドバイスが表示されます。目標を保存する前に、自分の希望に合わせてトーンを調整してください。

重み付けにより、目標の進捗をより正確に測定する

リソース →



概要

組織に最も適した方法で目標の進捗を測定し、追跡しましょう。プロジェクト、タスク、下位目標が目標の進捗に与える影響力をそれぞれ反映させることができます。



主なメリット

- カスタムの重みを使用して目標の進捗を正確に測定する
- 進捗の自動更新集計を活用して、目標の進捗をリアルタイムで正確に把握する



主なユースケース

- 目標の管理と追跡

Weights

Default weights Custom weights

Custom weights
Editors can assign weights to each connected sub-goal. Sub-goals with higher weights count toward progress more.

Name	Weight
△ Plan social meet & greet with Walmart launch team	50%
△ Generate \$500K in revenue on launch day with Wal...	5%
△ Marketing collateral for Walmart launch	15%
△ Approved brand assets for marketing collateral	15%
△ Prepare field team to greet customers on Walmart la...	15%
△ Achieve 13% gross margins on Walmart launch day s...	10%

Weights total ⚠️ 110%

Cancel Save

機能の使い方

目標の進捗の自動積み上げ集計 (APR) に関連づけられたアイテム (下位目標、プロジェクト、タスク) の重みを定義します。

目標の進捗チャートを使用して、経時的な成果を可視化する

リソース →



概要

目標の詳細ページにチャートを挿入し、目標の進捗を視覚化できます。



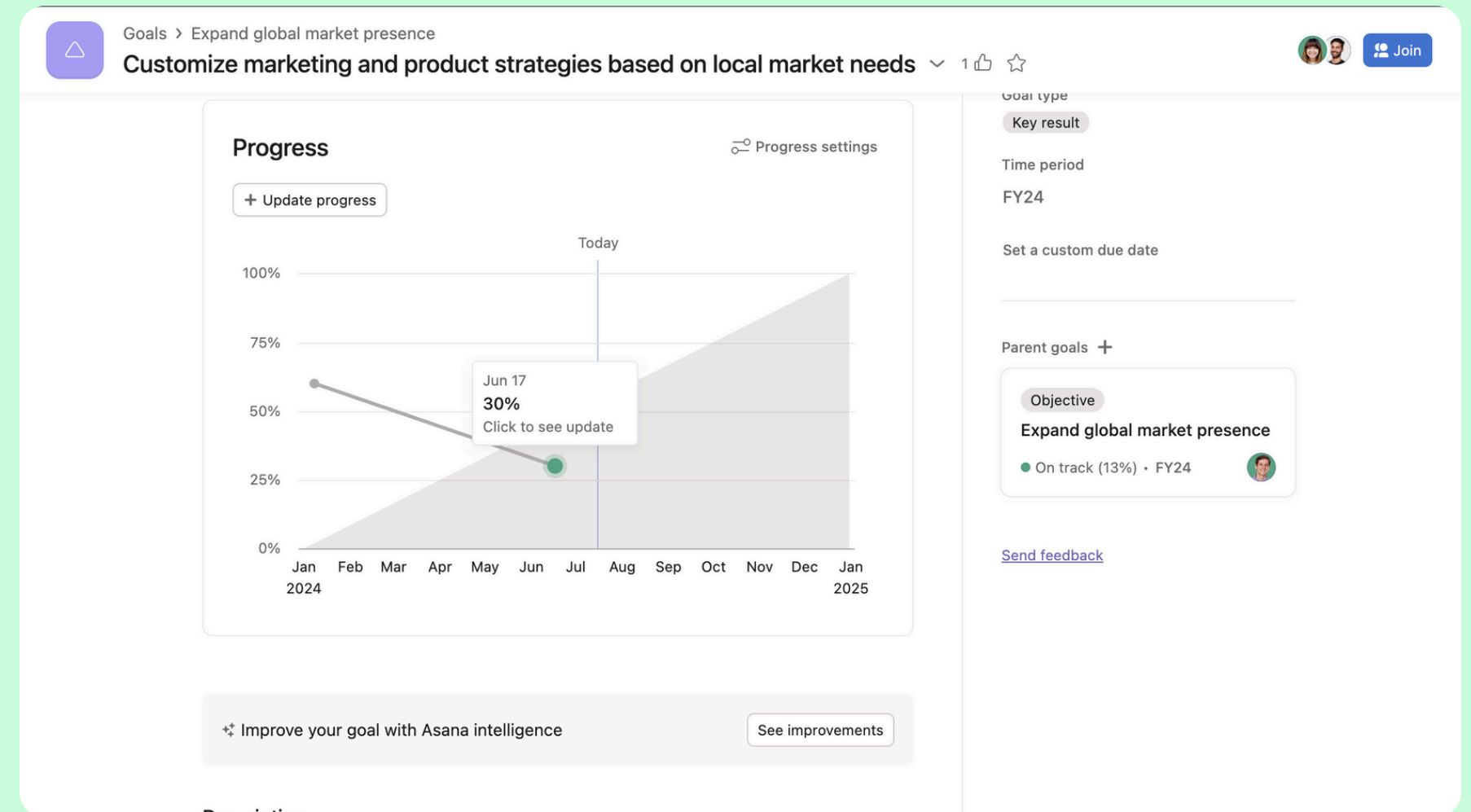
主なメリット

- 過去のデータを活用して目標達成への進捗を追跡し、傾向を見極める
- データ収集にまつわる手間を省き、意思決定を迅速化する



主なユースケース

- 目標の管理と追跡



機能の使い方

目標の詳細ページにチャートを挿入し、経時的な目標の進捗を可視化できます。チャートには過去のすべての更新とステータスが表示されます。特定のステータス更新を掘り下げて詳細情報を確認することもできます。

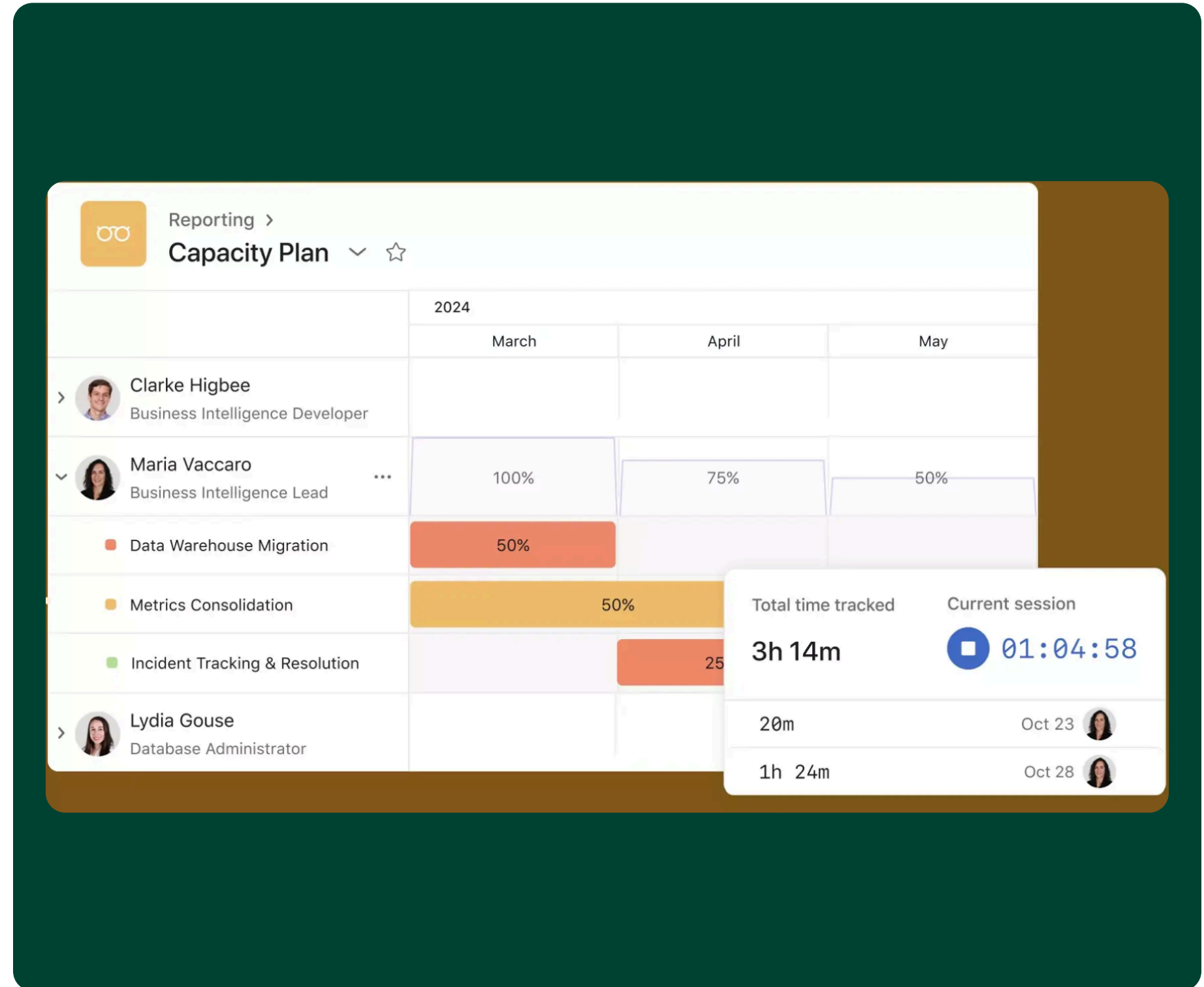
2024年夏季リリース

リソース管理

📌 リソース管理

詳しく見る →

- ✓ キャパシティ計画
プロジェクトのスタッフ配置を効率的かつ効果的に実施する



キャパシティ計画を使ってプロジェクトのスタッフ配置を効率的かつ効果的に実施する

リソース →



概要

一連のプロジェクトについて、いつどのメンバーが取り組むのか、どの程度の時間が配分されているのかを示すキャパシティ計画を作成できます。



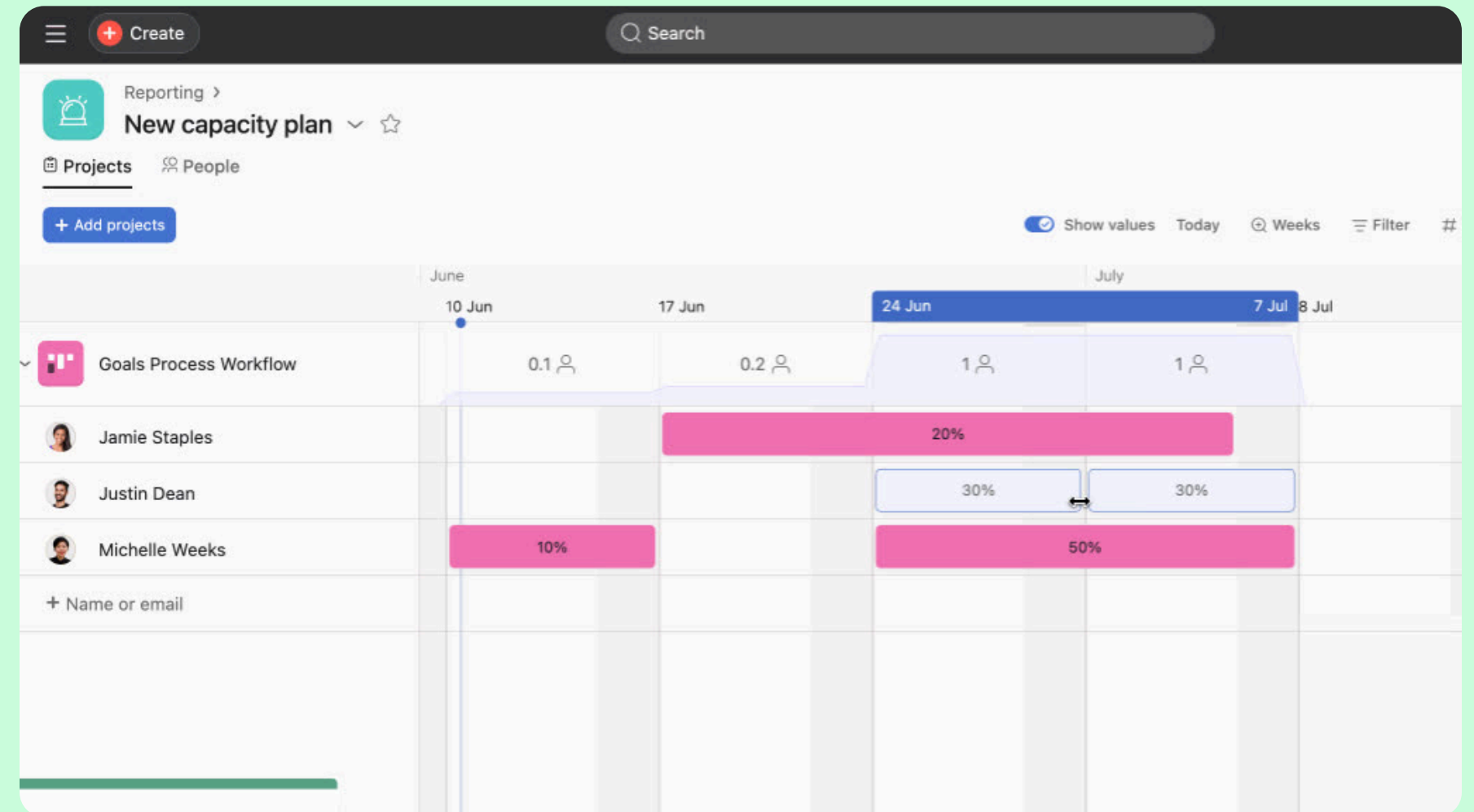
主なメリット

- 戦略計画との整合性が高いリソース配置を行える
- 最も重要なプロジェクトに適切な担当者が参加できるようにする
- 遅延の原因となる前に、人員不足をすばやく特定できる



主なユースケース

- リソース管理



機能の使い方

キャパシティ計画の「プロジェクト」タブに、プロジェクトやポートフォリオ全体を追加します。

2024年夏季リリース

レポート



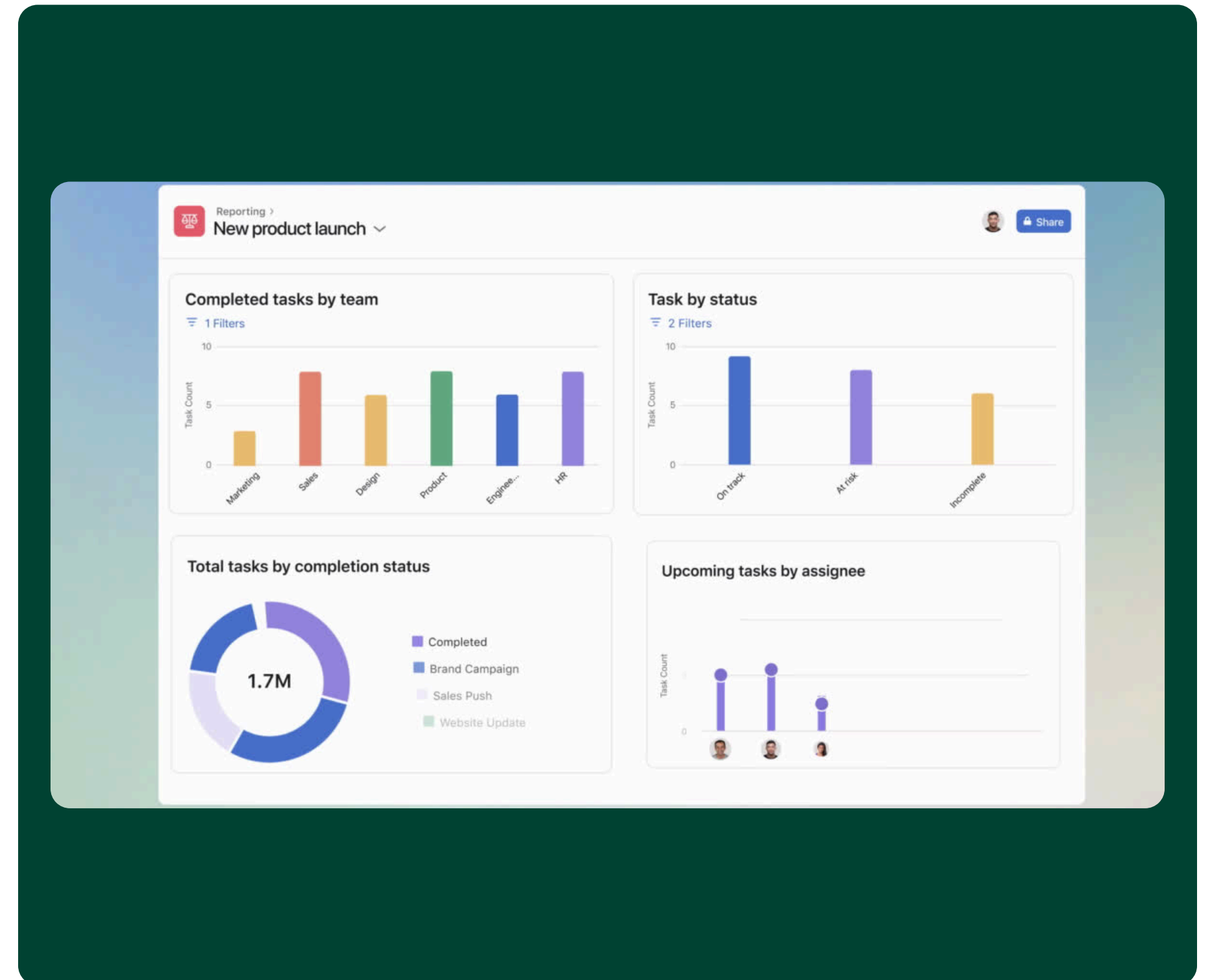
レポート

詳しく見る→



積み上げ棒グラフ

データを効果的に可視化して、リッチなインサイトを提供する



積み上げ棒グラフでデータを効果的に可視化して、 リッチなインサイトを提供する

リソース →



概要

積み上げ棒グラフを使用して、より高度なレポートとダッシュボードを作成できます。複数の次元やデータポイントを一度にレポートして、傾向をより効果的に特定し、迅速に決定を下すことができます。



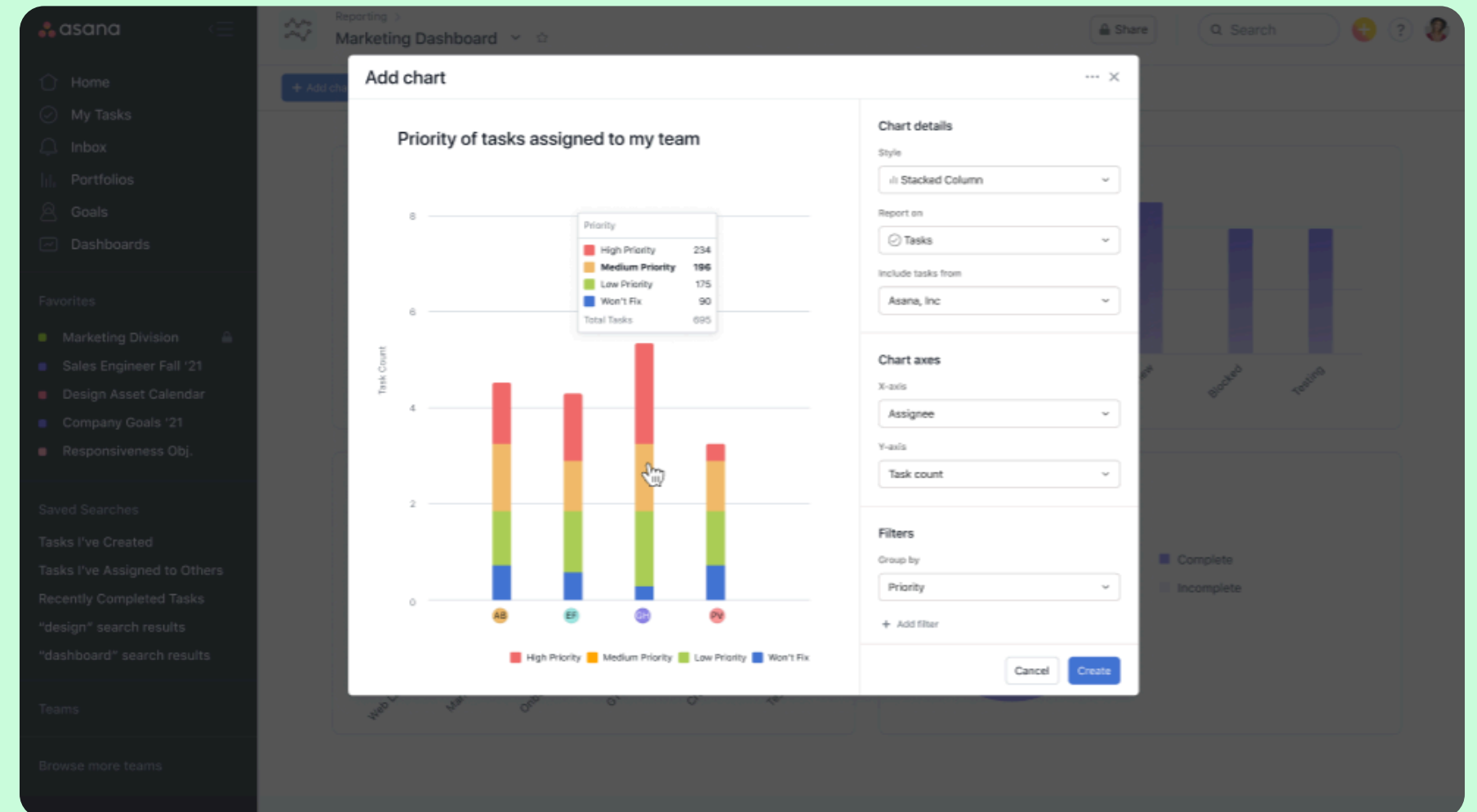
主なメリット

- データを多面的かつ同時に分析する
- パターンや動向をすばやく特定し、実践的なインサイトを導く



主なユースケース

- インサイト、トレンド、KPI を関係者や経営幹部に明確に伝える



機能の使い方

レポートやダッシュボードでこのチャートタイプを選択します。

2024年夏季リリース

管理とセキュリティ



管理とセキュリティ

[詳しく見る →](#)

- ✓ サンドボックス
新機能をテストして、既存のワークフローとシームレスに統合できることを確認する
- ✓ メンバーのライセンスの一時停止
非アクティブなユーザーのライセンスを一時的に停止して、請求サイクルを効果的に管理する

The screenshot shows the 'Authentication' settings page. It features four rows of settings, each with a title, a description, a progress indicator (a horizontal bar), and a status with a chevron arrow.

Authentication	
Google sign-in Let members sign in with a Google account	Optional >
SAML authentication	Required >
Two-factor authentication	Required >
Session duration	Log out after 14 days >

新機能をテストして、既存のワークフローとシームレスに統合できることを確認する

リソース →



概要

サンドボックスは、データを危険に晒すことのない安全なテスト環境です。特権管理者がサンドボックス環境をリクエストできます。本番環境に展開する前に、機能やアプリ連携を試すことができます。



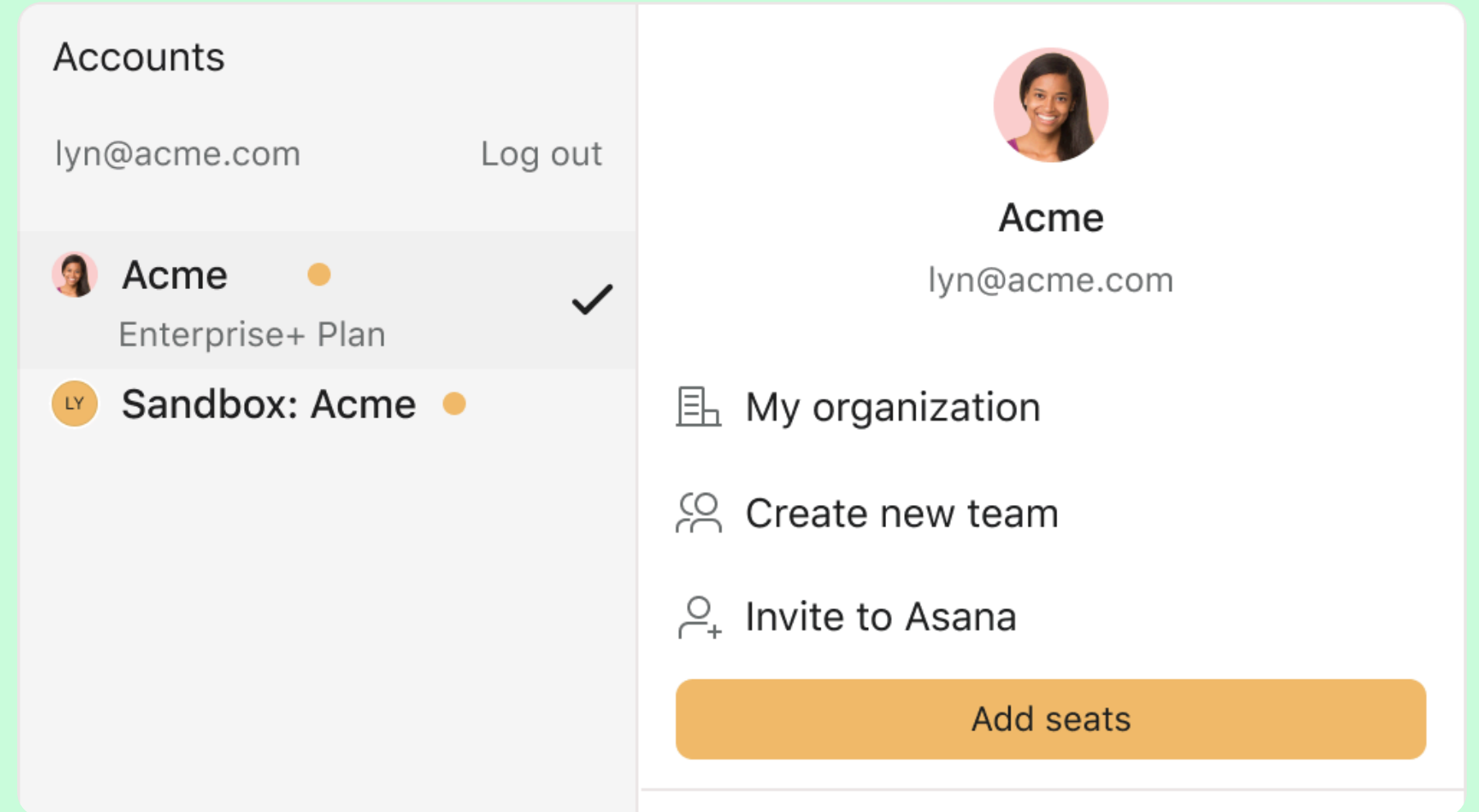
主なメリット

- 業務に支障をきたさずに新機能を確実に展開する
- スムーズに導入するための綿密なロールアウト計画を作成する
- エンドユーザーへの影響を最小限に抑える



主なユースケース

- 新機能のテスト
- 新規ユーザーのトレーニングとオンボーディング
- アプリ連携と管理者コントロール機能の評価



機能の使い方

特権管理者は、[カスタマーサポートにお問い合わせいただく](#)ことで、サンドボックス環境をリクエストできます。ドメインのサンドボックスが有効になると、特権管理者はプロフィールアイコンからドメインを切り替え、サンドボックス環境を開くことができます。これで他のユーザーを招待することができます。

非アクティブなユーザーのライセンスを一時的に停止して、請求サイクルを効果的に管理する

リソース →



概要

管理者、特権管理者、請求管理者は、組織内のメンバーのライセンスを一時的に停止できるため、有料プランのライセンス数を実質的に 1 つ減らすことができます。



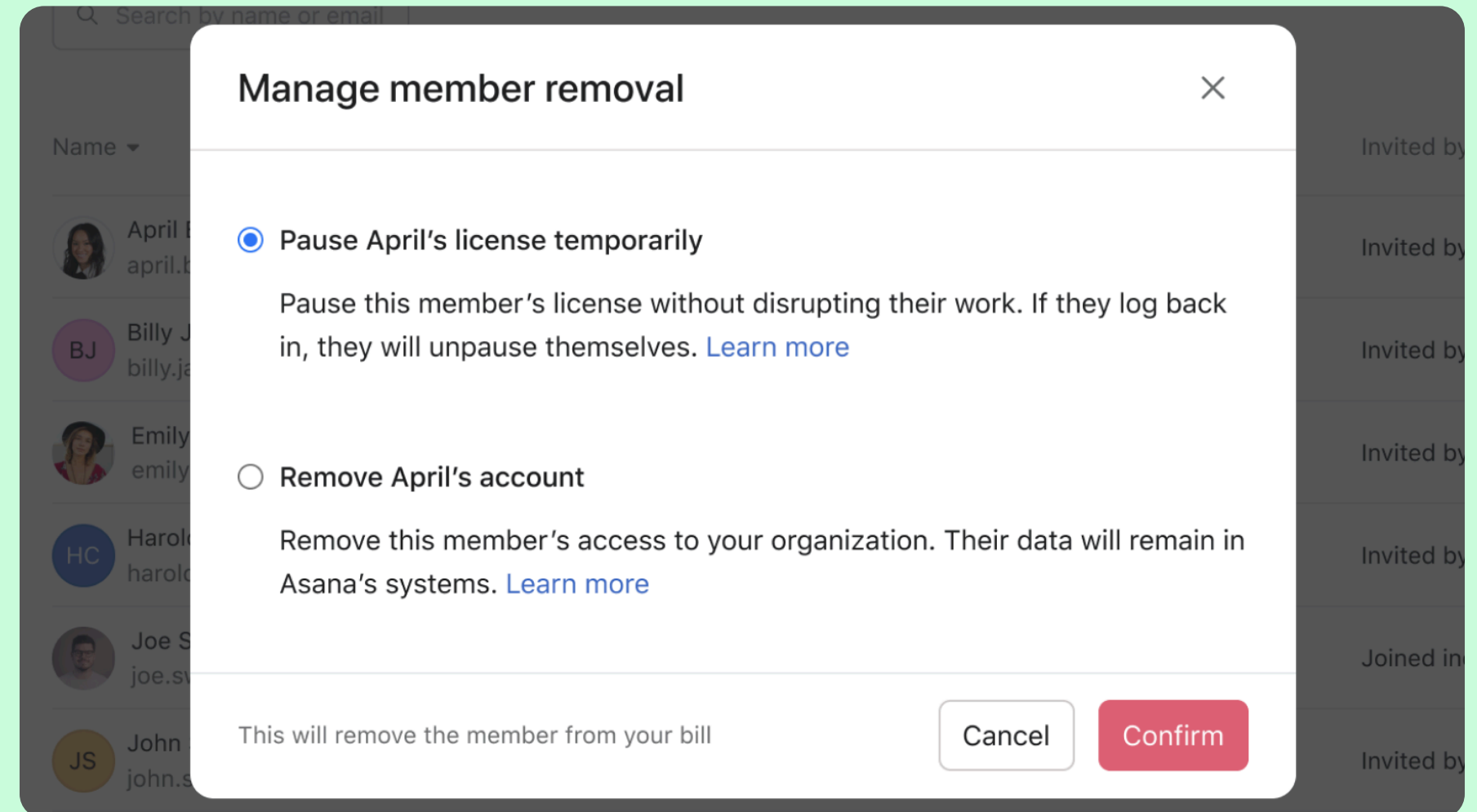
主なメリット

- Asana 組織からメンバーを完全に削除することなくライセンスを停止して、請求サイクルを効率的に管理する



主なユースケース

- メンバーのアカウントのプロビジョニングを解除することなく、ライセンスを一時的に停止する



機能の使い方

管理者コンソールの「メンバー」タブで、メンバー行の右端にある三点リーダーアイコンから「削除」を選択し、次に表示される画面で一時的停止を選択します。

2024年夏季リリース

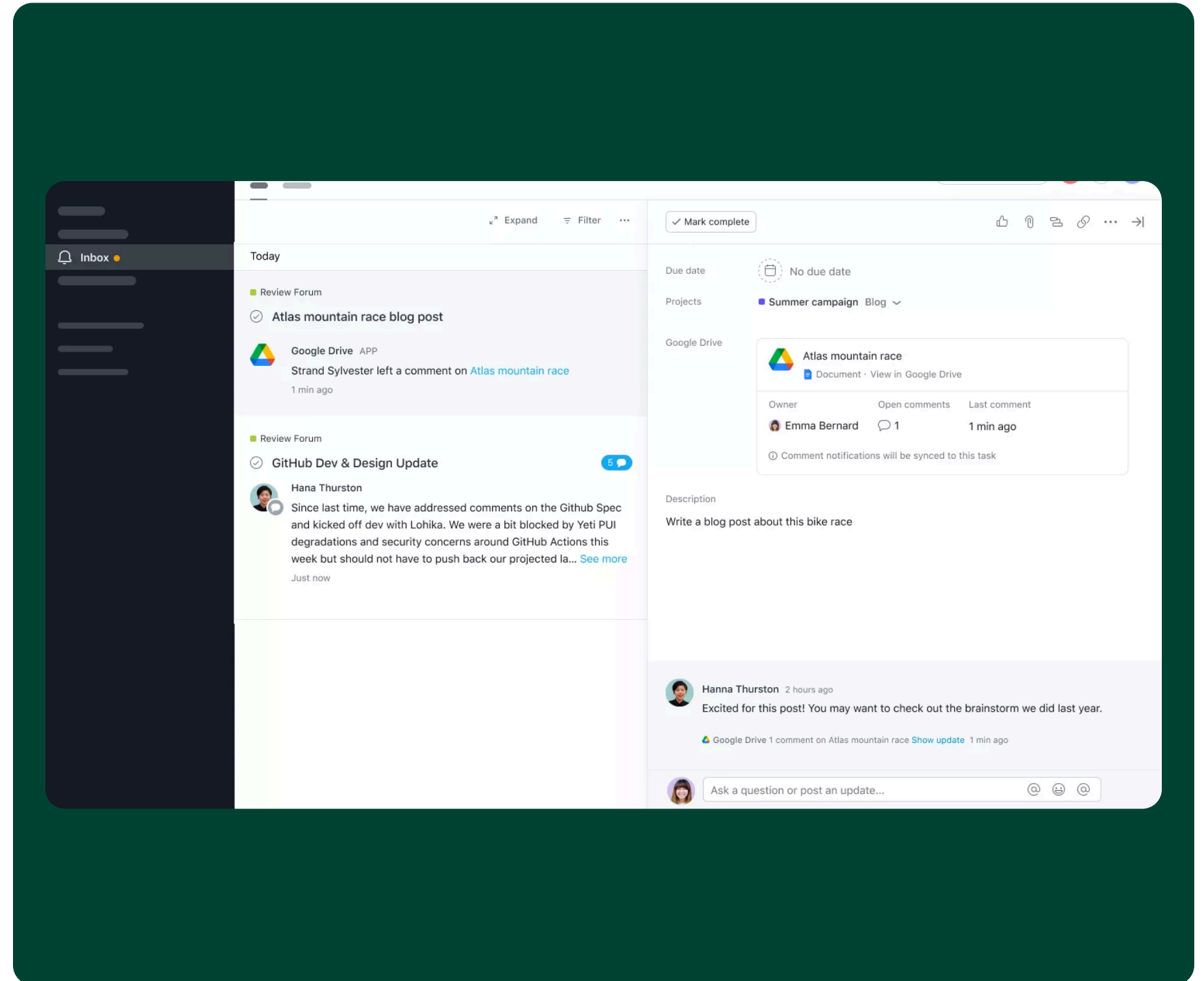
アプリ連携とAPI



アプリ連携と API

詳しく見る →

- ✓ Asana + Microsoft
業界トップクラスのツールを使って業務をコーディネートする
- ✓ Google Chrome
仕事を簡単にタスク化する
- ✓ Asana for Gmail
計画と実行を一体化する



Asana と Microsoft の連携で、業界トップクラスのツールを使って業務をコーディネートする

リソース →



概要

Microsoft ツール内で Asana の重要情報にアクセスして、チームの効果的なコラボレーションを実現する:

- Asana で直接、空き状況に基づいて会議を設定する
- Asana のトリガー設定に基づき、メールを自動的に配信する
- ツールを切り替えることなく、メールを実行可能かつ追跡可能な Asana タスクに変換する。Outlook からメールを既存 Asana タスクのコメントとして追加する。



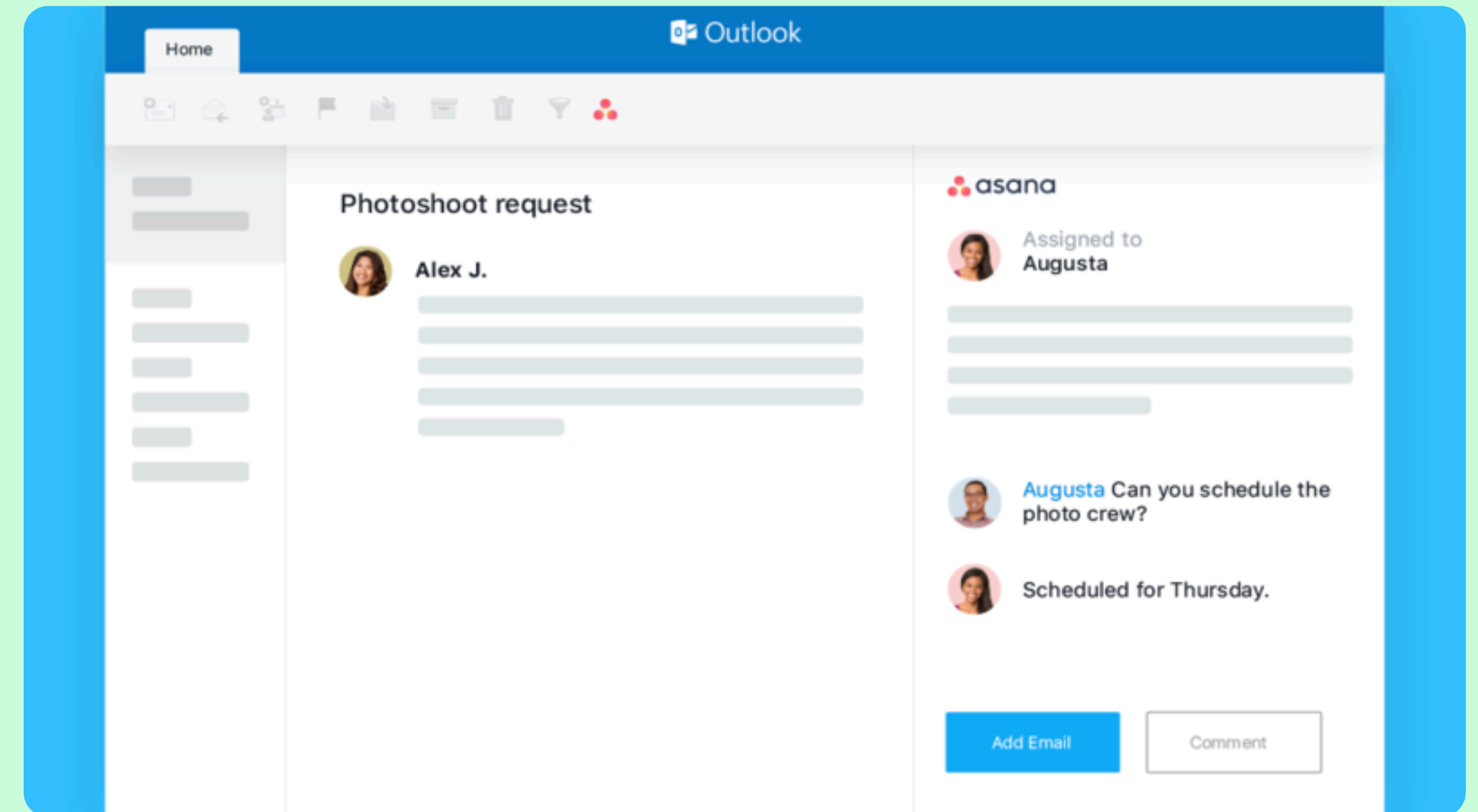
主なメリット

- 会議のスケジューリングを合理化する
- コンテキストの切り替えを最小化する
- メール通知を一括自動化する



主なユースケース

- 定期的なスケジューリングのニーズに合わせてワークフローを自動化する
- Asana を使用していないユーザー向けに自動通知を設定する
- 業務の受け付け、承認、フィードバックを追跡する



機能の使い方

Microsoft の [マーケットプレイス](#) にアクセスして「今すぐ入手」を選択します。指示に従って Outlook の受信トレイに Asana のアドインを追加します。

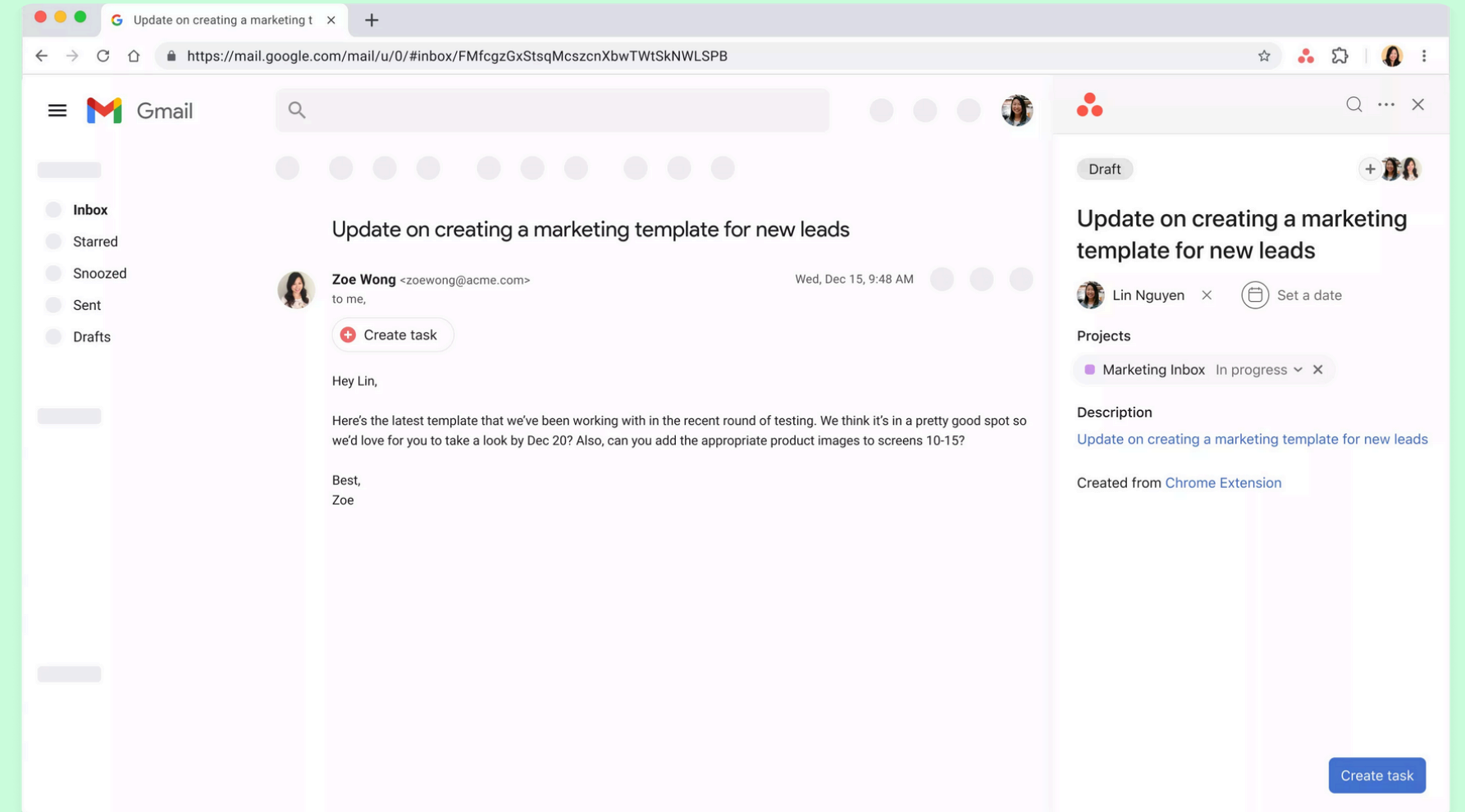
Google Chrome を使って、仕事を簡単にタスク化する

リソース →

概要
新しい Chrome 拡張機能を使用すると、ツールを切り替えることなく、複数部門間のコラボレーションを簡素化し、関係者と認識を共有できます。Gmail やウェブページなどから直接タスクを作成したり編集したりできます。

- 主なメリット**
- ワークフローを中断することなく、タスクの詳細と関連情報を取り込む
 - コンテキストの切り替えを最小限に抑えて集中を維持する
 - 全員が最新の信頼できる情報源に基づいて仕事を進める

- 主なユースケース**
- 部門間コミュニケーション



機能の使い方

Chrome ウェブストアで「Asana」を検索します。「Chrome に追加」をクリックして拡張機能をインストールし、画面の指示に従ってリクエストされた権限を承認後、Asana にログインします。

Asana for Gmail を使って、計画と実行を一体化する

リソース →



概要

メールをタスクに変換します。担当者を割り当て、期日を設定し、プロジェクトに同期できます。



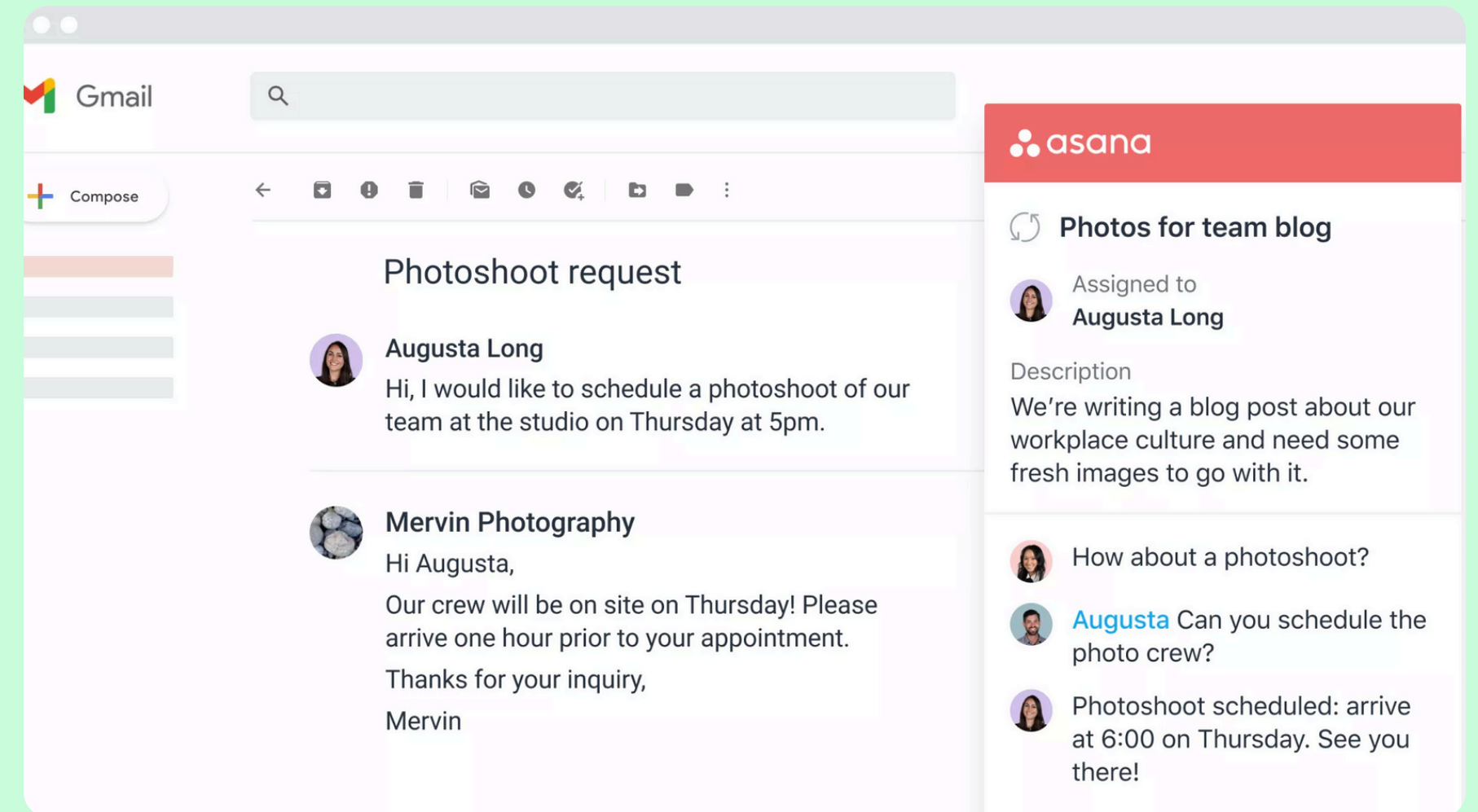
主なメリット

- メール本文脈を同じタスクやプロジェクトに参加しているすべてのコラボレーターとシームレスに共有する



主なユースケース

- 仕事の受け付けまたはトリアージ
- 承認やフィードバックの追跡



機能の使い方

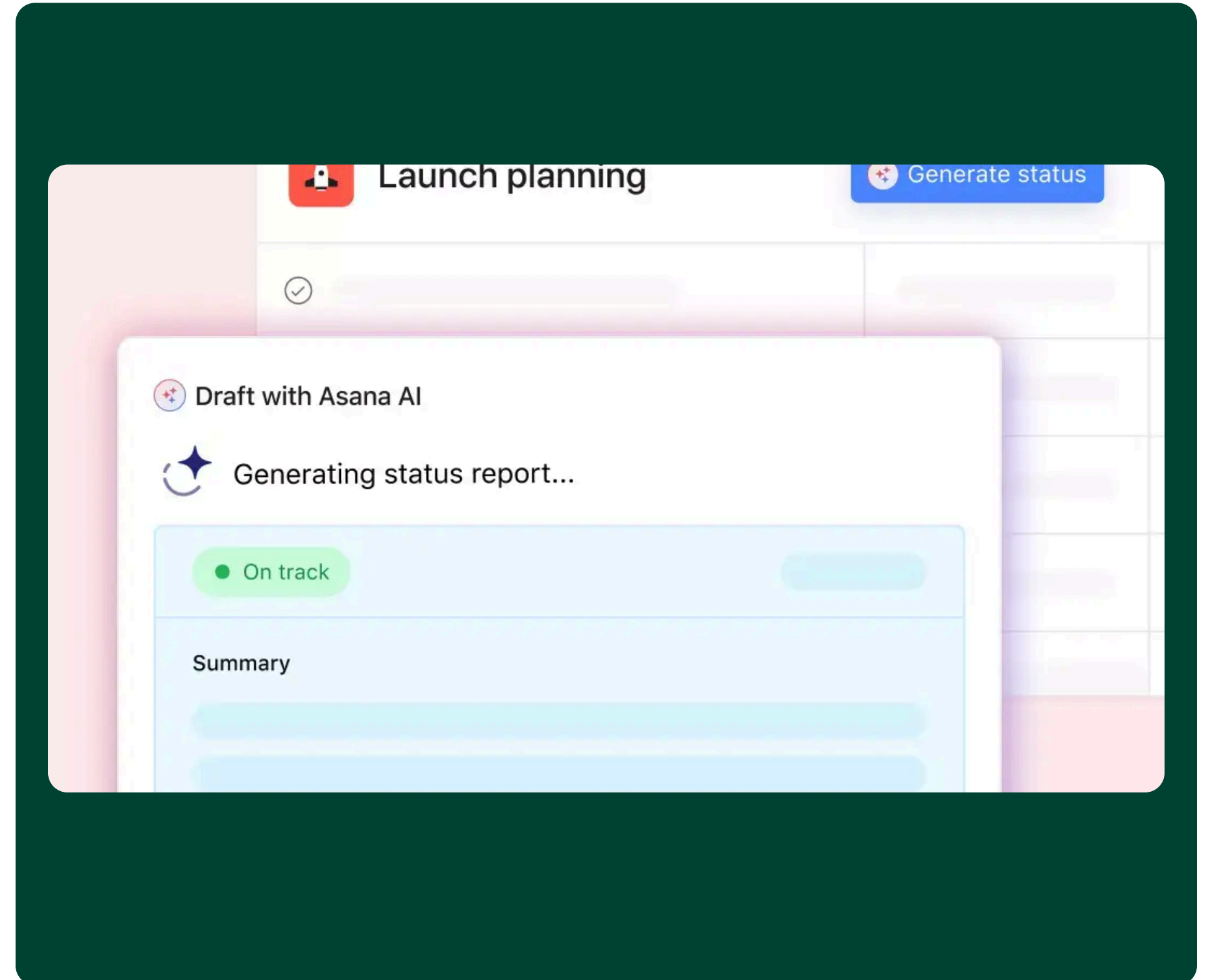
Gmail アドオンマーケットプレイスから拡張機能をダウンロードします。ドメインの管理者は、組織全体に対してアドオンをインストールできます。

2024年夏季リリース

Asana AI



- ✔ **スマートプロジェクト**
構造化されたプロジェクトをスムーズに作成する
- ✔ **スマートルール**
オペレーションを迅速に構築し最適化する
- ✔ **ポートフォリオのスマートサマリー**
ポートフォリオの重要な変更点を簡単に把握する
- ✔ **スマートゴール**
組織に最適化された目標を簡単に作成する



スマートプロジェクトで構造化されたプロジェクトをスムーズに作成する

リソース →



概要

AI にプロジェクト作成を任せれば、豊富でクリエイティブなアイデアを引き出せます。



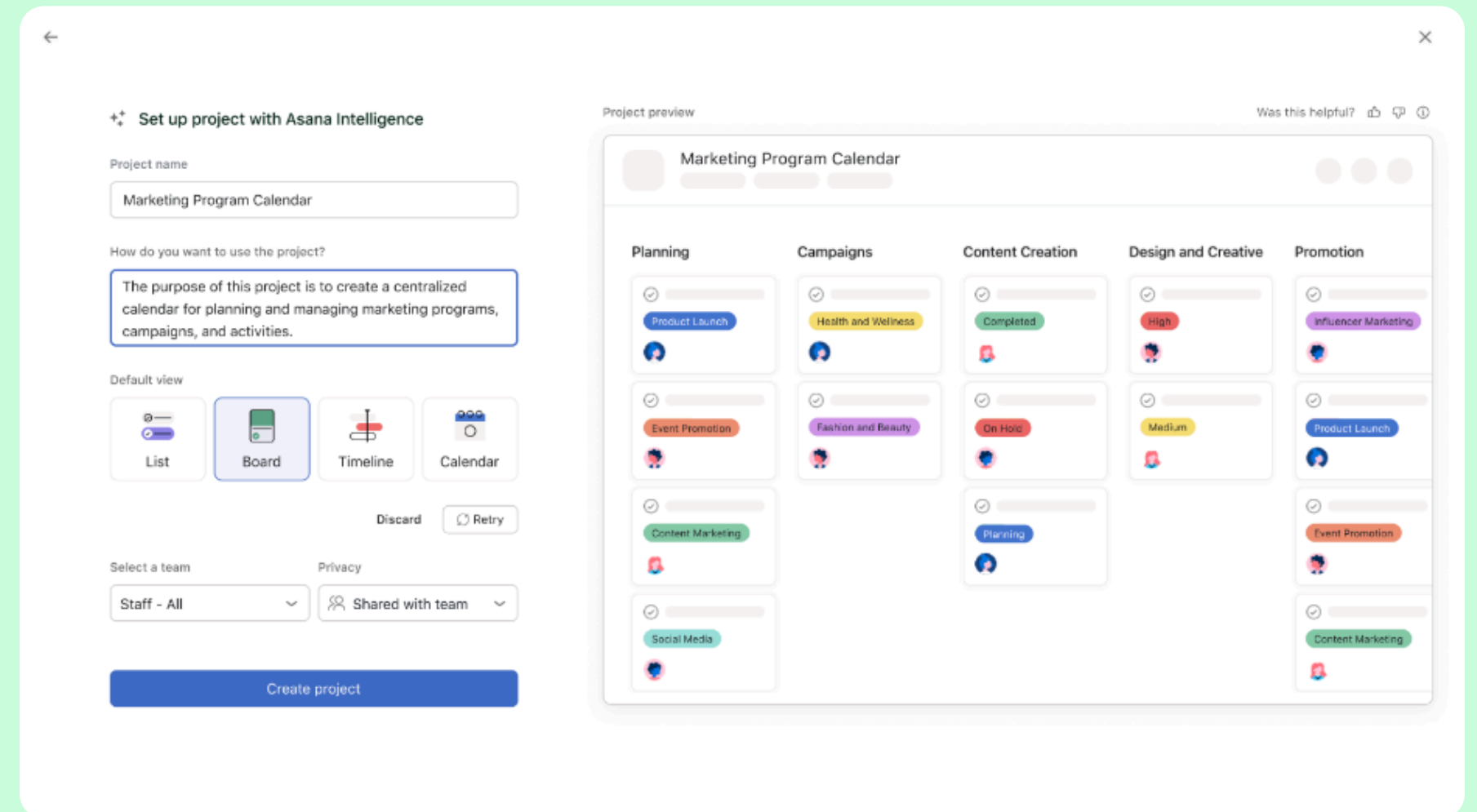
主なメリット

- 自分仕様にカスタマイズされるスマートプロジェクトで、アイデアを瞬時に実行に移す
- 組み立ては Asana AI に任せ、仕事そのものに集中する



主なユースケース

- 仕事の受け付け
- クリエイティブ制作
- コンテンツカレンダーの管理
- 製品リリース
- 新入社員のオンボーディング



機能の使い方

新しいプロジェクトを作成するときは、プロジェクト名を入力し、AI が適切なプロジェクト構造を設定できるようにします。

スマートルールを使用して、オペレーションをより迅速に構築、自動化する

リソース →



概要

AI に簡単な指示をいくつかするだけで、ルールが作成されます。トリガー、条件、アクションに頭を悩ませ、自分で組み立てる必要はもうありません。自動化したいことを書くだけで、あとは AI に任せましょう。



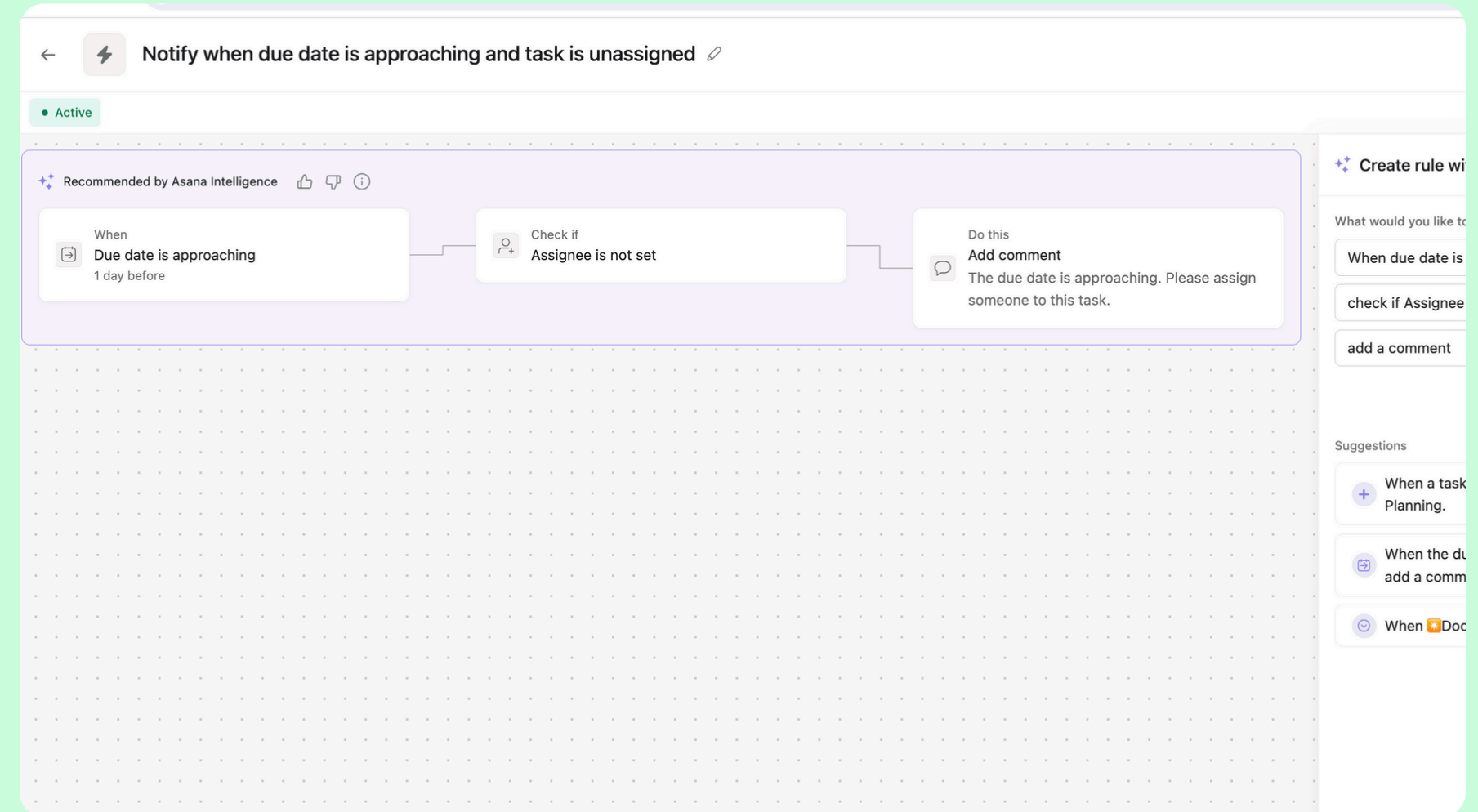
主なメリット

- 自然言語の簡単な指示でルールを作成して仕事を自動化する



主なユースケース

- プロセスを自動化し、手作業を減らす
- 仕事の受け付け
- クリエイティブ制作
- 製品リリース
- 新入社員のオンボーディング



機能の使い方

プロジェクトの「カスタマイズ」メニューでルールやワークフローをカスタム作成するオプションを選択し、簡単な指示を入力すると、AI により下書きが生成されます。

ポートフォリオのスマートサマリーで重要な変更点を迅速に把握する

リソース →



概要

ポートフォリオで起こったことの要約を確認し、最新の状況を把握しましょう。



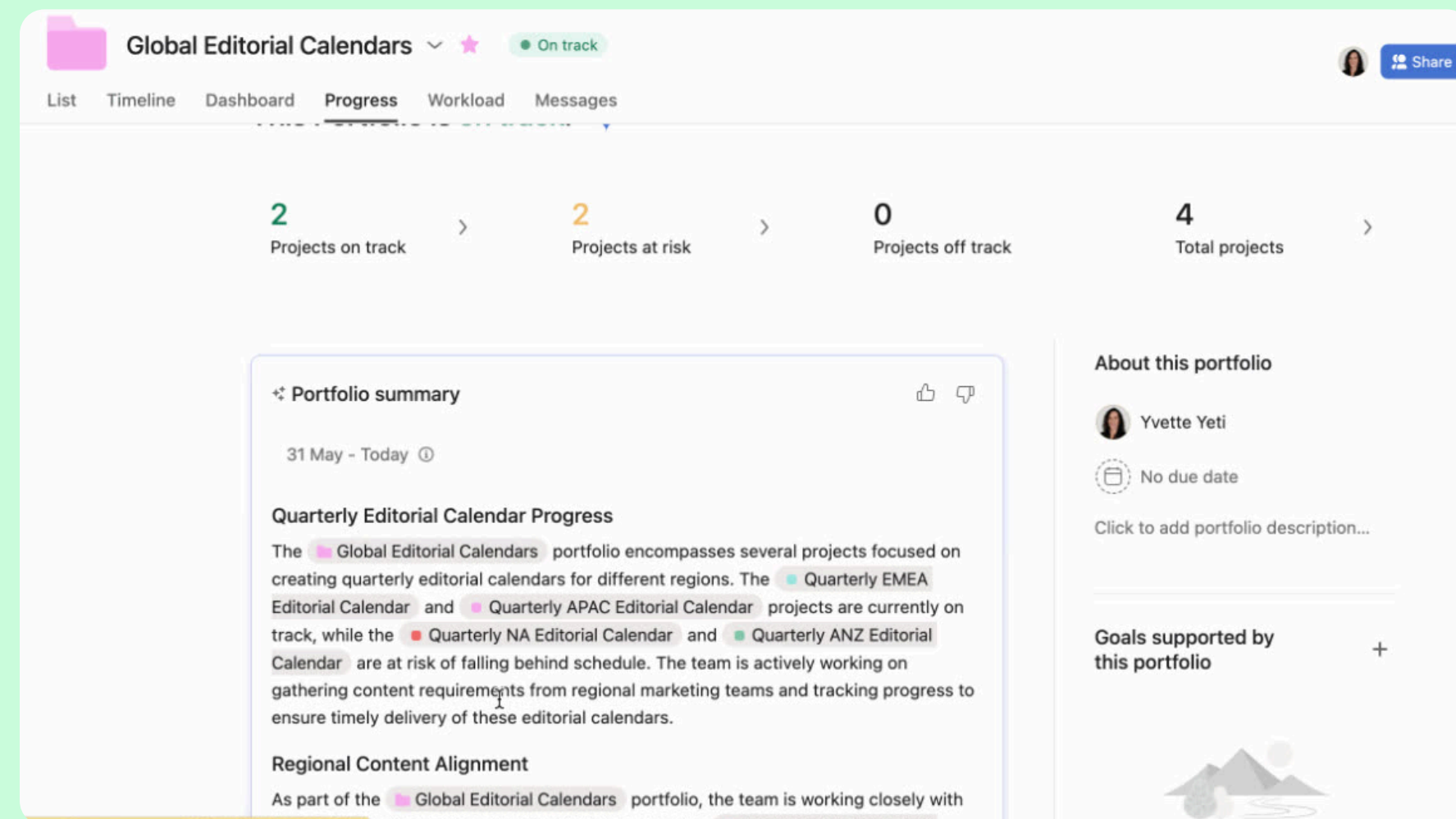
主なメリット

- プロジェクトの最新情報を把握するのにかかる時間を短縮する
- 主要なイニシアチブを前進させるために必要な次のステップを簡単に確認する



主なユースケース

- オーナーがステータス更新を投稿したかどうかにかかわらず、ポートフォリオの最新情報をすぐに得られる



機能の使い方

ポートフォリオの「進捗」タブから、ポートフォリオに前回アクセスして以降の重要な変更について AI に更新情報の生成を依頼できます。ポートフォリオ内の情報が確認されたあと、重要なインサイトが提示されるので、確認してください。

組織に最適化された目標を簡単に作成する

リソース →



概要

さらに効果的な目標を作成し、組織全体で標準化しましょう。AI によるベストプラクティスに基づいた目標作成のヒントも得られます。



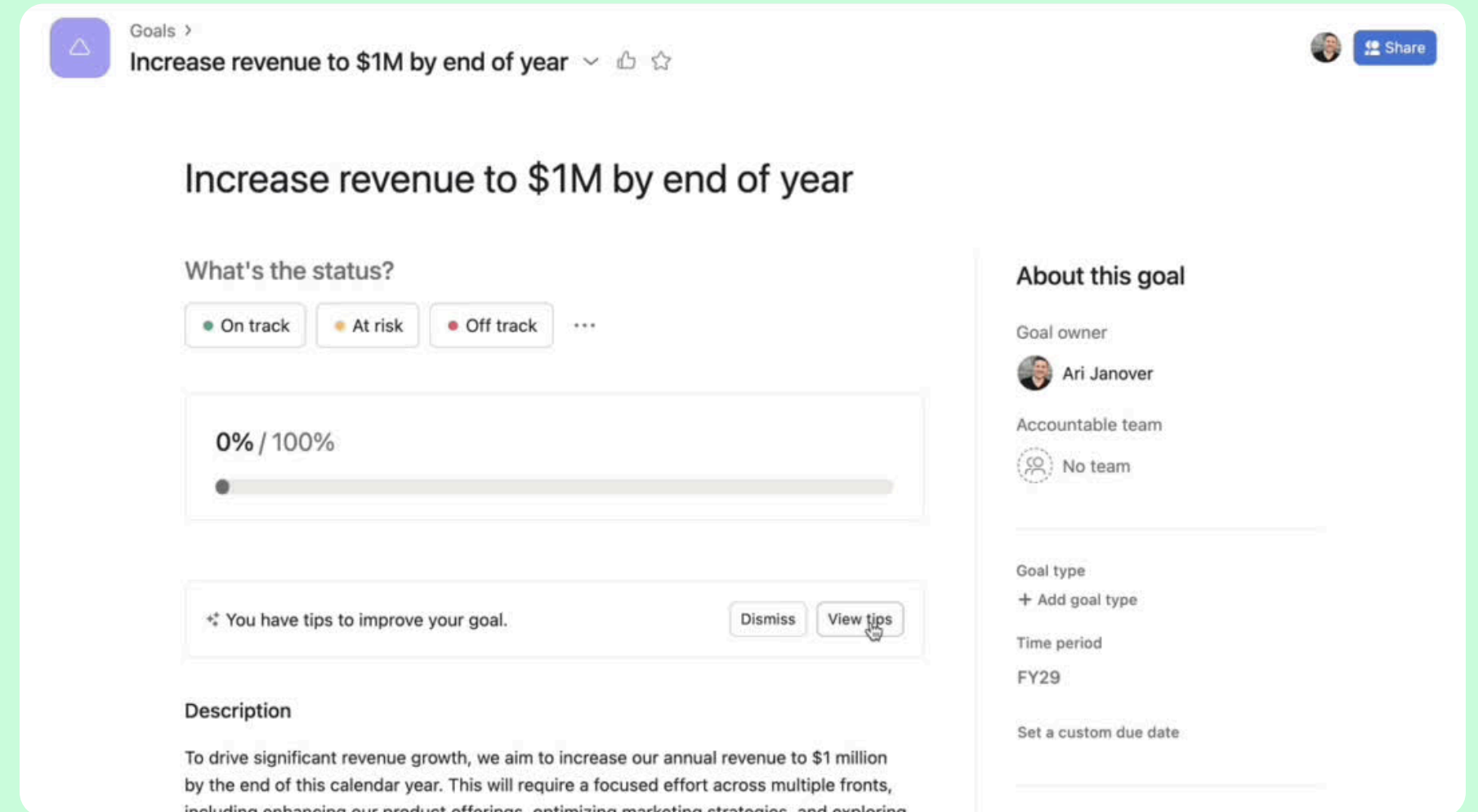
主なメリット

- 測定可能な方法で、インパクトをもたらせる目標を作成できる
- 組織全体で目標の標準化を進められる



主なユースケース

- 目標管理
- 組織の戦略的計画



機能の使い方

新しい目標を作成する際に、目標の全体像を入力すると、目標を改善する方法について AI からのアドバイスが表示されます。目標を保存する前に、自分の希望に合わせてトーンを調整してください。

2024年夏季リリース

ご覧いただき
ありがとうございました

